

平成24年度

# 事業報告

自 平成24年4月 1日  
至 平成25年3月31日

# 目 次

	(頁)
第1 概要	1
第2 事業の状況	
(1) 「科学知識の普及・啓発」事業	2
(2) 「体感型実験装置群による巡回展の開催」事業	4
(3) 「社会の変化に対応した独自の取り組み」事業	6
(4) 「画期的な表現手法を用いた地球科学の理解推進」事業	6
(5) 「教育・研究図書有効活用プロジェクト」事業	7
(6) 「科学振興のための研究助成と研究交流」事業	9
(7) 「研究助成の推進」事業	12
第3 処務の概要	
1. 役員等に関する事項	13
2. 会議等に関する事項	15
3. 契約に関する事項	17
4. 申請・届出等事項	18
5. その他	19

# 平成24年度 事業報告

## 第1 概要

科学・技術の振興には、研究投資や研究者の育成が必要とされるほか、広く一般市民の科学に対する関心の高まりが不可欠と言える。また、国際協調を一層進めていくためには、科学・技術・文化の交流の積み重ねが従来に増して重要になってきている。これらの分野における民間団体の公益活動への期待と役割は日々増大している。

このような情勢の下、本会は内閣府からの認定を受け、平成24年4月1日に公益財団法人に移行し、新たに出発した。

平成24年度事業実施にあたっては、評議員、理事等の識者の意見を賜りながら、ポートルース公益資金による日本財団の助成金を受けて、以下の目的を達成することに努めた。

1. 科学・技術に関する若手人材の育成、研究の全国的な掘り起こしを図るため、325件の科学研究助成を行った。また、助成を受けた研究者の研究活動の成果を社会にアピールするため、成果発表会を開催し、学術成果の広範な浸透・普及の促進を図った。
2. 身近な現象や話題をテーマにして開発・製作した体感型の実験装置群による展示会を全国各地で実施し、科学の学習が驚きや感動を伴う魅力的なものであることを多くの方々に伝え、科学の振興に寄与した。
3. 日本で収集した教育・研究図書を中国の大学・研究機関に寄贈し、日本文化の理解促進を図るとともに、「作文コンクール」を実施することにより、日本と中国における相互理解の促進と友好意識の醸成を目指した。
4. モーターボート競走法制定40周年記念科学・文化振興基金による事業として、子供たちを中心に科学・技術の楽しさに触れる活動と、Webサイトを通じて科学に関する情報提供をすることにより、広く科学的素養の育成を図った。

## 第2 事業の状況

### 1. 科学・技術に関する情報発信・提供（定款第4条第4号）

#### (1) 「科学知識の普及・啓発」事業

本事業は、モーターボート競走法制定40周年を記念して、ボートレース関係団体からの拠出金により設けた科学・文化振興基金の運用利息をもって実施したものである。

#### ① 内容

##### イ. 一般市民等への学習支援体制の充実

科学館等での巡回展向け体感型実験装置群の開発・製作及び巡回展の開催準備等を専門家の協力を得て実施した。

##### a. 体感型実験装置群の開発及び製作

###### (1) 分科会の開催

「材料化学」分科会の開催（分科会1回、化学部会0回、数物部会11回開催）

・テーマは、「携帯電話」

※ 「台風」「光」に次ぐ体感型実験装置群として平成21年度より開発の検討を行ってきたものの、製作経費に加え、巡回展に係る経費が年間2～3,000万円必要となると見込まれるため、期中において開発を断念することとした。

##### b. 体感型実験装置群による巡回展の開催

###### (1) 展示計画の策定

光の展示は、平成25年度の巡回展先を決めるため、公募した上で書類選考後に展示希望館の受け入れ環境などを現地調査し内定した。

###### (2) 装置群の管理等

装置群の保管場所の確保の他、装置群の安全及び最適な動作環境を確保するための機材補修や部品の交換等を適宜行った。

##### ロ. 科学実験データベース（DB）の公開

広く世界で活用されている伝承的な実験から最近開発されたユニークな実験まで様々な科学実験事例を収集網羅し、これに実験内容や方法のほか、分野、対象年齢、難易度などの検索項目を設けたデータベースをWebサイト上で広く公開した。

##### a. 委託先

兵庫教育大学原体験教育研究会

##### b. 内容

データベース（693事例）

原体験コラム（161タイトル）

自然の形と知恵（120 タイトル）

② 事業成果

一般市民の学習意欲を引き出すような体感型実験装置群を開発・製作し、さらに科学・技術に関する実験事例や話題を整備して、これらを巡回展示や Web サイトで公開することにより、科学知識の普及・啓発に寄与した。

(2) 「体感型実験装置群による巡回展の開催」事業

本事業は、ポートレース公益資金による日本財団の助成金を受けて実施したものである。

① 内 容

本会で開発・製作した光に関する体感型実験装置群（以下、「装置群」という。）を用いて、次のとおり全国の科学館等を対象に展示会を実施した。

イ. 巡回展「光の謎を解き明かせ！」

a. 展示内容

全12機種

No.	装置名	体験内容
1	光の肖像画	絵が光の色によって変わるのを見よう
2	光が反射しない部屋	本物の暗闇を体験しよう
3	ホワイトアウト	影のない世界をのぞいてみよう
4	正反対ミラー	他人が見ている自分を見てみよう
5	巨大目玉ロボット	目玉に入って近視を矯正しよう
6	光の散歩道	偏光メガネでかくされた絵や文字を探し だそう
7	透視の部屋	赤外線サーモグラフィで見える世界を小 屋の中から確かめよう
8	紫外線写真館	紫外線カメラでチョウが見ている世界を のぞいてみよう
9	レーザー原理模型	レーザーのしくみを水の波におきかえて 確かめよう
10	光のマイク	光（レーザー）で音をキャッチしよう
11	3D幻灯館	3D影絵を体験しよう
12	動く立体写真館	自分の姿を立体視しよう

b. 開催場所、開催期間（含開催日数）及び来場者数

全5館

(1) 愛媛県総合科学博物館（愛媛県新居浜市）

2012年4月21日～6月17日（51日間／27,157人）

(2) 大垣市スイトピアセンターアートギャラリー（岐阜県大垣市）

2012年7月21日～9月2日（38日間／25,480人）

(3) 新潟県立自然科学館（新潟県新潟市）

2012年9月8日～11月4日（48日間／6,485人）

- (4) ふくしま森の科学体験センター（福島県須賀川市）  
2012年12月22日～2013年1月20日（20日間／1,860人）
- (5) 日立シビックセンター科学館（茨城県日立市）  
2013年1月26日～2013年3月31日（62日間）

なお、「日立シビックセンター科学館」は、2013年4月1日から4月7日まで開催を継続するものである。

c. 普及活動

各開催館におけるマスコミ等の報道を通じて、社会一般に科学の理解と啓発を行った。

② 事業成果

本事業では、装置群による巡回展示を日本各地で行うことにより、科学の魅力と学習する楽しさを一人でも多くの人々に伝え、科学（理科）離れする現代の流れに抗して、科学への認識を改めさせるとともに、この巡回展を通して、科学の重要性を広く一般に周知した。

### (3) 「社会の変化に対応した独自の取り組み」事業

#### ① 内 容

難解な科学・技術の社会への浸透を図るため、原子力研究開発機構高崎量子応用研究所の見学会を実施し、放射線に関するリスクコミュニケーションに努めた。

また、科学好きな高校生の課題研究を専門家がサポートするメンター制度の次年度立ち上げに向けて検討・調査を行った。

### (4) 「画期的な表現手法を用いた地球科学の理解推進」事業

#### ① 内 容

科学知識の普及および啓発のため、「気象」をテーマにした企画・編集会議を開催し、「もしも地球が立方体だったら私たちの地球は、そして気象はどのように変わるか」を科学的に予測したアニメの制作を行った。

#### ② 事業成果

「Cubic Earth-もしも地球が立方体だったら」のアニメ映像DVD前編（15分）が完成した。また、それに伴う解説サイトをWebサイトに掲載できるよう整備し、後編のシナリオ作りにも着手した。



## 2. 教育・研究図書等の収集・提供（定款第4条第5号）

### (5) 「教育・研究図書有効活用プロジェクト」事業

本事業は、ポートルース公益資金による日本財団の助成金を受けて実施したものである。

#### ① 内 容

##### イ. 図書の寄贈

国際理解の深化と友好親善の増進に貢献することを目的に、日本の図書を中国の大学・研究機関等へ寄贈した。

##### ア. 図書の収集・寄贈

日本国内において出版社、図書館、企業、大学・研究機関、個人等への提供依頼を経て図書を収集し、寄贈先の教育・研究分野、地域性、蔵書内容等を考慮して策定した「図書寄贈方針」に基づき各大学・研究機関への寄贈図書を選定後、中国の各大学・研究機関へ図書を寄贈した。

(1) 図書収集冊数 約 237,511 冊（延べ 376 件）

(2) 図書寄贈冊数 205,710 冊

[別表（1）平成 24 年度「教育・研究図書有効活用プロジェクト」図書寄贈実績表]

##### ロ. 「笹川杯作文コンクール 2012」の開催

中国における対日関心の喚起と対日理解の促進を目的に、中国青年報社及び人民中国雑誌社との共催により、中国全土の青年を対象に各作文コンクールを開催した。

##### ア. 「笹川杯作文コンクール」（中国語版）

(1) 実 施 中国青年報社

(2) 応募作品数 5,305 点

(3) 最優秀作品 6 点

##### イ. 「笹川杯作文コンクール」（日本語版）

(1) 実 施 人民中国雑誌社

(2) 応募作品数 778 点

(3) 最優秀作品 2 点

##### ハ. 「笹川杯作文コンクール」優秀作品集の出版

ア. 出版時期：2013 年 1 月

イ. 内容：「作文コンクール」の日中両国への周知、中国における対日関心の喚起、対日理解の促進、日本語教育の振興、日本における対中関心の喚起、対中理解の促進を図るため、2 年分（2010 年度、2011 年度）の「作文コンクール」優秀作品集を日中対訳で出版し、日中両国で配布した。

エ. 編集・出版：日本科学協会、中国青年報社、人民中国雑誌社

d. 発行部数：5,000部

## ニ. 「笹川杯全国大学日本知識大会 2012」の延期

2012年10月、北京市の中国人民大学において60大学の参加を得て「全国大会」を開催する予定であったが、開催大学である中国人民大学より日中情勢を理由に開催期日の延期に関する申し入れがあり、当面の日中情勢から大会開催は困難と判断されたため、今年度内の開催を取り止め、平成25年度に延期して実施することとした。

## ホ. 「笹川杯全国大学日本知識大会・作文コンクール2012」優勝者日本招聘の延期

日中情勢の影響による「笹川杯全国大学日本知識大会」の中止、「作文コンクール」審査結果公表の遅延等の理由により、両事業の優勝者等を対象とする日本招聘プログラムの実施を取りやめ、平成25年度に延期して実施することとした。

## ② 事業成果

日中関係が緊張状態の中、日本で収集した図書を中国の大学等に年度合計で205,710（平成11年度からの累計：3,005,475）冊寄贈するとともに、「作文コンクール」においては中国全土から6,000点余の作品応募を得るなど、民間レベルでの交流活動を継続することにより、知日派の育成と日中友好の深化に貢献した。

### 3. 科学者・技術者の育成並びに研究の奨励及び助成（定款第4条第1号）

#### (6) 「科学振興のための研究助成と研究交流」事業

本事業は、ポートレース公益資金による日本財団の助成金を受けて実施したものである。

##### ① 内 容

##### イ. 若手研究者の研究奨励（一般科学研究助成）

- a. 名 称 笹川科学研究助成
- b. 対象領域 人文・社会科学および自然科学（医学を除く）
- c. 助成件数 242 件  
人文・社会系 42 件 数物・工学系 34 件 化学系 40 件  
生物系 86 件 複合系 40 件  
(別表(2)平成24年度笹川科学研究助成 対象者一覧表)
- d. 助成金額 150,523,832 円（1件当たり平均金額624,580円）
- e. 申請資格 大学院生あるいは大学等の所属機関で非常勤・任期付き雇用研究者であつて、35歳以下の者（外国人留学生を含む）

##### ロ. 特定分野の研究奨励

##### I. 実践研究助成

- a. 名 称 笹川科学研究助成
- b. 対象領域 現場で抱える諸問題解決のため、あるいは新たな指導方法導入のための事例研究や開発研究等、その成果を現場に活かすとともに、現場を通して広くその分野の活性化・発展に貢献することを目的とする研究
- c. 助成件数 33 件  
(別表(3)平成24年度笹川科学研究助成・対象者一覧表)
- d. 助成金額 9,763,580 円（1件当たり平均金額295,866円）
- e. 申請資格 現場で専門的立場にある者（教員、学芸員、図書館司書、スクールカウンセラー、指導員等）

##### II. 海洋・船舶科学研究助成

- a. 名 称 笹川科学研究助成
- b. 対象領域 「海洋学および海洋関連科学」ならびに「船舶および船舶関連科学」で、その成果が海洋・船舶関係に直結する研究（人文・社会科学を含む）
- c. 助成件数 50 件  
(別表(4)平成24年度笹川科学研究助成 対象者一覧表)
- d. 助成金額 32,687,713 円（1件当たり平均金額667,096円）
- e. 申請資格 大学院生あるいは大学等の所属機関で研究活動に従事する者であつて、

35 歳以下の者（外国人留学生を含む）

## ハ．研究成果公表支援

### I．海外発表助成

- a．名 称 海外発表促進助成
- b．申請資格 笹川科学研究助成を受けた者
- c．実施内容
  - (1) 平成 24 年度「海外発表促進助成」
    - i) 助成件数 77 件（外国人研究者を含む）  
(別表（5）平成 24 年度海外発表促進助成 対象者一覧表)
    - ii) 助成金額 13,725,771 円（1 件当たり平均金額 178,257 円）
  - (2) 平成 25 年度「海外発表促進助成」の募集案内および第 1 期助成計画策定

### II．訪日研究助成

- a．名 称 外国人研究者訪日研究助成
- b．申請資格 笹川科学研究助成を受けた外国人研究者
- c．助成件数 2 件
  - (1) 氏名：于 曉輝／所属：中国遼寧省大連大学附属中山病院・小児科医師  
研究課題：中国における自閉症の発達診断・アセスメントの標準化実験に関する研究—M-CHAT  
と太田ステージを中心に—  
助成期間：6 ヶ月
  - (2) 氏名：趙 程／所属：同済大學・講師  
研究課題：デジタル画像関連法(DICM)および拡張個別要素法(EDM)による岩石状材料の破壊メ  
カニズムの解明に関する研究  
助成期間：4 ヶ月

## ニ．「笹川科学研究奨励賞」受賞研究発表会の開催

平成 23 年度笹川科学研究助成者の各領域 2 名を笹川科学研究奨励賞の受賞者として選出し、平成 24 年 4 月 19 日（木）に ANA インターコンチネンタルホテル東京において研究成果の発表会を行った。

## ホ．「研究奨励の会」「研究者交流会」の開催

平成 24 年 4 月 19 日（木）に ANA インターコンチネンタルホテル東京において、「研究奨励の会」を開催し、平成 24 年度笹川科学研究助成の交付決定通知書を手交した。

また、同日同会場にて、研究者間の情報交換の場として「研究者交流会」を開催した。

## ② 事業成果

本事業は、他から研究助成が受け難く、萌芽性、新規性または独創性のある研究を奨励し、あわせて科学研究の将来を担う研究者を育成することにより、科学振興に寄与するとともに、本会の研究助成を受けた研究者の研究活動のより積極的な展開を期するため、その研究成果発表を支援し、学術成果の広範な浸透・普及の促進を図った。

(7)「研究助成の推進」事業

本事業は、ポートルース公益資金による日本財団の助成金を受けて実施したものである。

① 内 容

イ. 平成 25 年度笹川科学研究助成計画原案の作成

a. 募集計画策定等

募集要項の作成および選考方針については、笹川科学研究助成事業委員会において、また、選考基準や選考細則については、笹川科学研究助成領域別選考委員会の議を得て策定した。

b. 公募

大学、研究機関、学会等約 500 箇所および博物館、図書館等約 400 箇所に募集のためのメール配信を行い、広く周知した。

(1) 募集期間

学術研究 平成 24 年 10 月 1 日～平成 24 年 10 月 15 日

実践研究 平成 24 年 11 月 1 日～平成 24 年 11 月 15 日

(2) 応募件数 1,232 件の研究計画の申請を受付した。

(一般科学研究 953 件、実践研究 142 件、海洋・船舶科学研究 137 件)

c. 助成計画原案の作成

笹川科学研究助成領域別選考委員会での審査選考を経て、平成 25 年度笹川科学研究助成計画原案を作成した。

ロ. 平成 23 年度笹川科学研究助成の研究報告書の整備

ハ. 研究助成実績資料の整備

② 事業成果

本事業は、「科学振興のための研究助成と研究交流」事業の円滑な運営に供するため、平成 24 年度中に公募および審査選考などを行い、平成 25 年度における計画原案を策定し、もって事業目的の達成に寄与した。

### 第3 処務の概要

#### 1. 役員等に関する事項

(平成25年3月31日現在)

役職	常勤・非常勤	氏名	就任年月日	担当職務	現職 (専門分野)	備考
会長	非常勤	大島 美恵子	平成24年 4月1日	業務の議決 ・執行等	東北公益文科大学名誉教授 (生物化学)	
常務理事	常勤	中村 健治	平成24年 4月1日	会長補佐 日常業務の執行 等	公益財団法人日本科学協会常務 理事 (公益法人業務)	
理事	非常勤	今里 智晃	平成24年 4月1日	業務の議決 ・執行等	広島大学名誉教授 (辞書学)	
同	同	川口 春馬	平成24年 4月1日	同	神奈川大学特任教授 慶應義塾大学名誉教授 (工学、応用化学、高分子合成)	
同	同	木村 龍治	平成24年 4月1日	同	放送大学客員教授 東京大学名誉教授 (気象、海洋、陸水学)	
同	同	高橋 正征	平成24年 4月1日	同	東京大学名誉教授 高知大学名誉教授 (生態学)	
同	同	和崎 春日	平成24年 4月1日	同	中部大学国際関係学部学部長・ 教授 (文化人類学)	
監事	非常勤	坂本 眞輔	平成24年 4月1日	業務執行等の 監査	元(財)日本モーターボート競走 会理事	
同	同	西本 克己	平成24年 4月1日	同	(株)東京ビー・エム・シー代表取 締役社長	

(平成25年3月31日現在)

役職	常勤・非常勤	氏名	就任年月日	担当職務	現職 (専門分野)	備考
評議員	非常勤	梶 英輔	平成24年 4月1日	決算の承認等	北里大学副学長・名誉教授 (薬学、医薬品化学)	
同	同	門野 泉	平成24年 4月1日	同	清泉女子大学学長・教授 (英国ルネッサンス演劇、比較演劇学)	
同	同	竹内 啓	平成24年 4月1日	同	東京大学名誉教授 明治学院大学名誉教授 (統計学、計量経済学、数理統計学、日本経済論、近代社会論、科学技術論)	
同	同	梅干野 晁	平成24年 4月1日	同	放送大学教授 東京工業大学名誉教授 (都市建築環境工学)	
同	同	山田 卓三	平成24年 4月1日	同	兵庫教育大学名誉教授 名古屋芸術大学名誉教授 (生物学)	
同	同	渡邊 雄一郎	平成24年 4月1日	同	東京大学大学院教授 (生物学・分子生物学、農学・植物病理学)	

注記) 田中功評議員(平成24年4月1日就任、日本女子大学名誉教授 専門分野:図書館情報学)は、平成25年2月25日に逝去された。



## 2. 会議等に関する事項

### (1) 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
(第1回) 平成24年5月28日	1. 平成23年度事業報告及び収支決算の承認に関する件 2. 平成24年度事業計画及び収支予算の一部変更に関する件 3. 諸規程の改正に関する件 4. 基本財産の指定に関する件 5. 第1回評議員会の開催に関する件 追加議案 役員報酬に関する件	1. 全会一致で承認・可決 2. 全会一致で可決 3. 全会一致で可決 4. 全会一致で可決 5. 全会一致で可決 追加議案 全会一致で可決
(第2回) 平成24年12月5日	1. 商議員の選任に関する件 2. 諸規程の改廃に関する件	1. 全会一致で可決 2. 全会一致で可決
(第3回) 平成25年3月11日	1. 平成25年度事業計画および収支予算に関する件 2. 諸規程の改正等に関する件 3. 顧問の推薦に関する件 4. 商議員の選任に関する件 5. 基金の取崩に関する件 追加議案 平成24年度収支予算の一部変更に関する件	1. 全会一致で可決 2. 全会一致で可決 3. 全会一致で可決 4. 全会一致で可決 5. 全会一致で可決 追加議案 全会一致で可決

### (2) 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
(第1回) 平成24年6月8日	1. 平成23年度決算報告の承認に関する件 2. 諸規程の改正に関する件	1. 全会一致で承認・可決 2. 全会一致で可決

(3) 各種委員会

① 笹川科学研究助成事業委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
(第47回) 平成24年6月27日	平成25年度笹川科学研究助成の公募等について	承認
(第48回) 平成24年11月19日	1. 平成25年度笹川科学研究助成「学術研究部門」選考方針の策定について 2. 平成25年度笹川科学研究助成「実践研究部門」選考方針の策定について	1. 承認 2. 承認
(第49回) 平成25年2月8日	1. 平成25年度笹川科学研究助成選考結果について 2. 平成25年度海外発表促進助成の募集について	1. 確認 2. 承認

② 笹川科学研究助成領域別選考委員会

領 域	開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
実践系	平成24年6月12日	笹川科学研究助成実践研究部門の見直しについて	承認
実践系	平成24年7月9日	平成25年度笹川科学研究助成実践研究部門の募集要項等について	承認
人文・社会系	平成25年1月18日	平成25年度笹川科学研究助成の申請課題の選考について	承認
数物・工学系	平成24年12月7日	平成25年度笹川科学研究助成の選考細則の策定について	
化学系	平成24年12月5日		
生物(A)系	平成24年12月4日		
生物(B)系	平成24年11月27日		
複合系	平成24年11月26日		
海洋・船舶科学系	平成24年11月28日		
実践系	平成24年12月14日 平成25年1月16日		
人文・社会系	平成25年3月8日	平成24年度笹川科学研究助成に係る完了報告書の評価及び笹川科学研究奨励賞の選出について	承認
数物・工学系	平成25年3月6日		
化学系	平成25年3月5日		
生物(A)系	平成25年3月12日		
生物(B)系	平成25年3月12日		
複合系	平成25年3月6日		
海洋・船舶科学系	平成25年3月7日		
実践系	平成25年3月1日		

③ モーターボート競走法制定 40 周年記念科学・文化振興事業委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 25 年 3 月 1 日	平成 25 年度「科学知識の普及・啓発」事業計画について	承認

④ 教育・研究図書有効活用プロジェクト推進委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
(第 22 回) 平成 24 年 5 月 24 日	「教育・研究図書有効活用プロジェクト」の発展について	確認
(第 23 回) 平成 25 年 1 月 29 日	「教育・研究図書有効活用プロジェクト」発展のための方策	確認

3. 契約に関する事項

契約年月日	契約相手方	契 約 の 概 要
平成 24 年 4 月 1 日	日本財団	2012 年度助成契約 「海洋・船舶科学研究助成」 「体感型実験装置群による巡回展の開催」 「科学振興のための研究助成と研究交流」 「教育・研究図書有効活用プロジェクトの実施」 「基盤整備」(海洋、公益)
同 上	(株)アイ・ティ・フロンティア	システム及びハードウェアに係る保守契約に関する覚書
同 上	(株)サクセス	会計ソフトウェア及び給与ソフトウェアに係る保守契約
同 上	(福)東京コロニー	Web サイト更新に係る業務委託契約
同 上	(株)ヤマタネ	教育・研究図書有効活用プロジェクトに係る業務委託契約
同 上	(株)ワタナベ流通	教育・研究図書有効活用プロジェクトに係る業務委託契約
同 上	(株)倉業サービス	教育・研究図書有効活用プロジェクトに係る業務委託基本契約(自動延長)
同 上	日中経営コンサルタント(株)	翻訳業務に係る業務委託契約(自動延長)
同 上	楽訳(株)	翻訳業務の委託に係る覚書
同 上	兵庫教育大学原体験教育研究会	科学実験データベースの公開に係る業務委託契約
同 上	中国青年報社、人民中国雑誌社	「笹川杯作文コンクール 2012－感知日本－」の実施に係る協定書

平成 24 年 4 月 10 日	(株)丹青社	「光の謎」の体感型実験装置群による巡回展に係る業務委託契約
平成 24 年 4 月 12 日	中国教育図書進出口有限公司国際贈書中心	日本からの寄贈図書の中継についての協定書
平成 24 年 4 月 18 日	(株)パノラマ・ホテルズ・ワン東京ホテル事業所ANAインターコンチネンタルホテル東京	「平成 23 年度笹川科学研究奨励賞受賞研究発表会」並びに「笹川科学研究助成 平成 24 年度研究奨励の会」の運営等に係る業務委託契約
平成 24 年 6 月 28 日	公認会計士篠原通夫事務所	監査契約 (更新)
平成 24 年 8 月 1 日	東京海上日動火災保険(株)	国内旅行総合保険契約 (更新)
平成 24 年 8 月 20 日	中国人民大学	「笹川全国大学日本知識大会 2012」に関する覚書
平成 24 年 9 月 1 日	三井住友海上火災保険(株)	交通事故傷害保険契約 (更新)
同 上	ロア・ユナイテッド法律事務所	法律顧問契約の締結
平成 24 年 9 月 18 日	(株)ティファナ・ドットコム	Web サイトの製作、プログラムの開発に関する業務委託契約
平成 25 年 1 月 30 日	World Wide Wonder Web	解説サイトの製作についての業務委託契約

#### 4. 申請・届出等事項

年月日	内 容
平成 24 年 4 月 1 日	公益財団法人日本科学協会として登記した。
平成 24 年 4 月 12 日	日本財団に平成 23 年度「基盤整備」事業の完了報告書を提出した。
平成 24 年 4 月 13 日	日本財団に平成 23 年度事業の完了報告書を提出した。 「海洋・船舶科学研究助成」事業 「科学振興のための研究助成と研究交流」事業 「体感型実験装置群による巡回展の開催」(海洋)事業
平成 24 年 4 月 16 日	文部科学省・内閣府に登記完了届を提出した。
同 上	日本財団に平成 23 年度「教育・研究図書有効活用プロジェクトの実施」事業の完了報告書を提出した。
平成 24 年 5 月 11 日	日本財団に平成 23 年度「体感型実験装置群による巡回展の開催」(公益)事業の完了報告書を提出した。
平成 24 年 6 月 11 日	内閣府に変更の届出(公益財団法人日本科学協会役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程)を提出した。
平成 24 年 6 月 28 日	文部科学省に平成 23 年度事業報告書及び決算報告書を提出した。
同 上	麻布税務署に平成 23 年度収支計算書を提出した。

平成 24 年 10 月 4 日	日本財団に平成 24 年度「基盤整備」事業（海洋）、「海洋・船舶科学研究助成」事業の進行報告書を提出した。
平成 24 年 10 月 18 日	日本財団に平成 24 年度「科学振興のための研究助成と研究交流」事業、「体感型実験装置群による巡回展の開催」事業、「教育・研究図書有効活用プロジェクトの実施」、「基盤整備」事業（公益）の進行報告書を提出した。
平成 24 年 10 月 25 日	日本財団に事業計画及び収支予算変更届の提出を行った。
同 上	日本財団に平成 25 年度助成金の交付申請をした。 1) 「海洋・船舶科学研究助成」事業 2) 「画期的な表現手法を用いた地球科学の理解促進」事業 3) 「基盤整備」事業（海洋） 4) 「科学振興のための研究助成と研究交流」事業 5) 「教育・研究図書有効活用プロジェクトの実施」事業 6) 「基盤整備」事業（公益）
平成 25 年 1 月 21 日	麻布税務署並びに関係市区町村課税課に平成 24 年分の給与所得に係る源泉徴収票等の法定調書を提出した。
平成 25 年 1 月 23 日	東京都港都税事務所に償却資産申告書等を提出した。
平成 25 年 3 月 11 日	日本財団に平成 25 年度助成金支払希望連絡書を提出した。 1) 「海洋・船舶科学研究助成」事業 2) 「基盤整備」事業（海洋） 3) 「科学振興のための研究助成と研究交流」事業 4) 「教育・研究図書有効活用プロジェクトの実施」事業 5) 「基盤整備」事業（公益）
平成 25 年 3 月 26 日	三田労働基準監督署に時間外労働及び休日労働に関する協定の届出をした。
同 上	内閣府へ定期提出書類を提出した。
平成 25 年 3 月 27 日	評議員変更登記及び内閣府への変更届出書を提出した。
平成 25 年 3 月 29 日	日本財団へ「教育・研究図書有効活用プロジェクトの実施」事業に係る期間延長の届出を提出した。

## 5. その他

年月日	内 容
平成 24 年 4 月、10 月 ～11 月	平成 23 年度「科学振興のための研究助成と研究交流」事業及び「海洋・船舶科学研究助成」事業が、日本財団から受託した(株)リサーチ・アンド・ディベロプメントによる事業評価を受けた。 総合評価：830点/1000点 [LevelⅡ（優秀な水準にある）]

平成24年度「教育・研究図書有効活用プロジェクト」図書寄贈実績表

寄贈対象大学	H24年度											H11~H24 累計
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	H24年度	
	4月	6月	9月	10月	11月	11月	12月	1月	3月	3月	合計	
黒龍江大学				92				10			102	148,017
東北林業大学											0	76,885
牡丹江医学院											0	46,134
鷓西大学											0	78,711
中国医科大学				2,516				975			3,491	102,195
大連外国語学院				35,180				1,672			36,852	344,050
遼寧師範大学				216				75			291	48,355
大連医科大学				39				51			90	36,484
大連海事大学								92			92	86,316
大連理工大学				293				287			580	54,790
遼寧对外経貿学院				203				10			213	23,368
清華大学				3,475				149			3,624	66,607
上海交通大学	333	213			70			10			626	70,544
上海海事大学	1,395				5,398	3,905		10			10,708	42,208
南京大学	2,639				2,739			30			5,408	195,805
江南大学	1,916				822			10			2,748	193,380
寧波大学	200				407			10			617	91,371
蘭州大学	2,619				556			10			3,185	38,825
貴州大学								10			10	201,266
雲南大学	5,737				7,032			20			12,789	138,609
広西師範大学	51				135			10			196	108,085
ハルビン医科大学			70				1,749	10			1,829	51,734
黒龍江東方学院			10,884				761	10	3,016		14,671	159,897
チチハル大学			91				53	10			154	73,008
延辺大学			140				211	10			361	131,099
吉林大学	415	8,810	217		9,435		518	20			19,415	161,772
長春師範学院			5,568				1,698	10	4,218		11,494	115,478
中国社会科学院	819		532				31	10	14		1,406	6,106
内蒙古大学			77					10			87	491
瀋陽師範大学						20,636	762	10			21,408	21,408
国際贈書中心			20				2,275	100			2,395	2,395
北京大学							87	10	24		121	121
天津師範大学							88	10		27,831	27,929	27,929
山東大学			694			1,421	88	10			2,213	2,213
山東大学(威海)			3,243				88	10	498		3,839	3,839
華東師範大学							7,220	10	3,571	630	11,431	11,431
西南政法大学						367	1,161	10			1,538	1,538
その他			1,128				2,669				3,797	43,011
寄贈合計冊数	16,124	9,023	22,664	42,014	26,594	26,329	19,459	3,701	11,341	28,461	205,710	3,005,475

[一般科学研究]

## 平成24年度笹川科学研究助成 対象者一覧表

(単位:円)

領域	助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	研究課題	助成金額
人文・社会	伊藤 渚	総合研究大学院大学文化科学研究科比較文化学専攻	博士後期課程3年	ラオス北部サム川流域における織物の技術伝承とその変容	900,000
	波木 基真	沖縄県埋蔵文化財センター	文化財調査嘱託員	琉球列島における後期更新世の小型哺乳動物相の復元	678,095
	尾崎 敦司	早稲田大学大学院政治学研究科	博士課程6年	非拘束名簿式比例代表選挙制がもたらす閣僚の在任期間の差の研究-1945年から1992年までのイタリアを事例として-	691,672
	小川 仁	京都大学大学院人間・環境学研究科共生文明学専攻	博士後期課程3年	バロック期イタリア政治思想における日本受容-慶長遣欧使節通訳兼折衝役シピオーネ・アマーティの著作・書簡から-	730,000
	山口 哲史	関西大学大学院文学研究科総合人文学専攻	博士後期課程5年	古代四天王寺史の研究-四天王寺参詣の理解をめぐって-	293,114
	岩田 愛加	東京学芸大学大学院教育学部社会科教育専攻	修士課程2年	日本近世における「魚付林」の利用と管理の実態	235,215
	伊賀 司	神戸大学大学院国際協力研究科	研究員	現代マレーシアにおける社会運動-レフォルマシ(政治改革)運動とブルシ(選挙制度改革)運動の比較から見る組織、戦術、コミュニケーションの変容	488,867
	永谷 幸人	伊達市噴火湾文化研究所	伊達市埋蔵文化財専門委員	沖縄県八重山地域における海産資源利用の歴史的様相の考察および復元-シコガイ科シナガイ2種の再同定を中心として-	720,000
	石井 智也	東京学芸大学大学院教育学研究科特別支援教育専攻	修士課程2年	1920年代の東京市における都市教育問題と教育救済事業に関する歴史的研究-関東大震災と震災復興事業を中心に-	539,336
	杉山 昌子	沖縄県立芸術大学	教員補助嘱託員	バリ島のガムラン鍛冶による音作りの民俗技術とその変化に関する研究	480,000
	荒木 文果	九州大学大学院人文科学研究科	専門研究員	15世紀のシスティーナ礼拝堂壁画装飾事業について-ローマという「場」との関わりから	840,000
	佐々木 聡	東北大学大学院文学研究科	博士後期課程3年	『開元占経』の基礎的研究-日本・中国・台湾所蔵資料の悉皆調査を中心に	640,000
	高橋 誠一	法政大学大学院社会学研究科社会学専攻	博士後期課程3年	ネオリベラルな社会統合における移民コミュニティの位置づけに関する社会学的研究-ドイツとイギリスにおけるクルド人コミュニティの比較を通じて-	510,000
	岡本 圭史	九州大学大学院人間環境学府人間共生システム専攻	博士後期課程2年	ケニア海岸地方におけるキリスト教と妖術信仰の「融合」に関する文化人類学研究-ドゥルマ社会の事例から	610,000
	久保田 裕次	大阪大学大学院文学研究科文化形態論専攻	博士後期課程3年	長江流域をめぐる近代日本外交に関する研究-南潯鉄道を中心に-	630,000
	中東 洋行	奈良県立橿原考古学研究所	嘱託職員	セン仏の製作主体に関する考古学的研究-特に胎土から探るその実態-	320,000
	山口 雄治	徳島大学埋蔵文化財調査室	特任助教	中央アナトリア都市国家成立期(前期青銅器時代)における土器の編年的研究	520,000
	山岡 瞳	京都大学大学院人間・環境学研究科共生文明学専攻	博士後期課程4年	鎌倉~室町時代貴族社会における西園寺家・洞院家の故実継承と蓄積過程-「洞院家廿巻部類」の基礎的研究-	460,000
	福島 重	大谷大学	非常勤講師	13~14世紀の中国華北地方における禅宗の展開	340,508
	村越 彩	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科比較社会文化学専攻	博士後期課程3年	日本語学校に通う学生の進路不決断、進路選択自己効力に影響を及ぼす介入プログラムの実施-進路不決断の予防に向けて-	300,000
	梅村 絢美	首都大学東京大学院人文科学研究科社会行動学専攻	博士後期課程3年	スリランカ土着医療の医療診断における言語の不在が患者の病いの経験に与える影響に関する社会人類学的研究	640,000
	宮田 寛章	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科アフリカ地域研究専攻	博士課程5年	アフリカにおける子どもに対する妖術告発と暴力に関する人類学的研究	839,997
	ソロンガ	愛知県立大学多文化共生研究所	客員共同研究員	中国内モンゴル自治区における伝統の「復活」について-モンゴル帝国に由来する「白いスルゲ」祭祀を事例に-	400,000
日高 翠	東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻	博士課程3年	バルカン地域の正教会教会堂壁画の顔料分析および修復方法に関する研究	650,000	
藪田 郁	大阪大学大学院文学研究科文化表現論専攻	博士後期課程5年	近代の東北地方に展開した人形芝居の芸態と活動実態-猿倉人形を中心に	523,015	

[一般科学研究]

## 平成24年度笹川科学研究助成 対象者一覧表

(単位：円)

領域	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
人文・社会	安達 香織	慶應義塾大学大学院文学研究科	助教	東北地方北部における縄文時代中期—後期土器型式編年の再検討	450,000
	鈴間 智子	筑波大学大学院人文社会科学研究科歴史・人類学専攻	博士課程5年	考古学的・岩石学的アプローチによる近世花崗岩製墓標の産地同定と流通経路の復元	770,000
	千本 真生	東海大学	研究生	ブルガリア前期青銅器時代における土器の動態：型式学的手法と岩石学および化学的手法を用いた胎土分析より	450,000
	岩井 浩人	青山学院大学文学部史学科	助手	東北地方北部における平安期土器の基礎的研究	281,777
	李 ハヤン	九州大学大学院比較社会文化学府日本社会文化専攻	博士後期課程3年	出土人骨の歯冠計測値・ストロンチウム同位体比分析を用いた韓半島先史時代親族関係の研究	266,394
	長友 瑞絵	東京藝術大学大学院美術研究科美術専攻	博士後期課程2年	西洋中世美術における動物シンボリズムの形成について—『フィシオログス』ラテン系写本挿絵の考察を中心に—	650,000
	八木 良広	武蔵大学社会学部社会学科	非常勤講師	戦後日本における核エネルギーの言説布置に関する社会学的研究	65,000
	脇山 佳奈	広島大学大学院文学研究科人文学専攻	博士後期課程4年	土製模造鏡と石製模造鏡に関する考古学的研究	660,000
	亀井 翼	弘前大学人文学部	技術補佐委員	霞ヶ浦沿岸における縄文時代後期前葉土器群の研究	300,000
	柴田 真希	東京藝術大学大学院音楽研究科音楽学専攻	博士課程5年	黒川能の芸系の成立に関する音楽的研究	830,000
	陸 欣妍	立教大学大学院比較組織ネットワーク学専攻	博士前期課程2年	北タイにおける中国・国民党軍残党のアイデンティティの揺らぎ	630,000
	西 信康	北海道大学大学院文学研究科	専門研究員	古代中国思想の生命論に関する基礎研究	250,000
	金澤 雅子	中部大学大学院国際人間学研究科国際関係学専攻	博士後期課程3年	メキシコにおけるネオ・ムデハル建築の意義—エドゥアルド・タリス作品からの再評価—	191,505
	矢澤 健	早稲田大学エジプト学研究所	招聘研究員	エジプト中王国時代の葬送儀礼の考古学的研究—ミニチュア土器の分析から—	372,400
	四谷 英理子	東京大学大学院経済学研究科経済史専攻	博士後期課程3年	20世紀初頭におけるイギリス国民健康保険制度の成立と結核対策—医療に対する国家介入をめぐって—	440,000
八木 百合子	国立民族学博物館	外来研究員	現代ペルー社会における聖女崇拝の展開に関する研究—聖像の流通ネットワークの解明を中心に—	700,000	
数物・工学	鈴木 祐麻	山口大学大学院理工学研究科環境共生系学域	助教	鉄粉と太陽光を用いた大腸菌の殺菌および不活化—途上国への適用を念頭において—	660,000
	武仲 能子	独立行政法人産業技術総合研究所ナノシステム研究部門ソフトメカニクスグループ	若手型任期付研究職員	高アスペクト比を持つ金ナノロッドの溶媒分散及び配列技術の開発	559,113
	小松 怜史	横浜国立大学大学院環境情報学府環境システム学専攻	博士後期課程2年	RC構造物におけるコンクリートの収縮特性を考慮した新たな設計手法の提案	277,439
	山下 真	東京工業大学大学院情報理工学研究科	准教授	センサネットワーク位置推定問題に対する行列補完型内点法による求解	528,130
	赤松 幸尚	名古屋大学素粒子宇宙起源研究機構	特任助教	量子散逸ダイナミクスに基づくクォーク・グルーオン・プラズマ中の重いクォークの束縛状態の研究	602,912
	王 小龍	九州大学産学連携センター電離体レーザー領域プロジェクト部門間瀬淳研究室	学術研究院	平面構成マルチバンドマイクロ波・ミリ波帯信号多分配回路の一般化及びスイッチング回路に関する研究	127,037
	岡 瑞起	東京大学知の構造化センター	特任研究員	ウェブの情報論的仕組みからつくる電子書籍	810,000
	韋 冬	東京大学大学院工学研究科機械工学専攻	特任研究員	多パルス列干渉法を二色補正法に適応した空気中における高精度長さ測定の実現	700,000
	藤原 健志	長岡技術科学大学大学院材料工学専攻	博士課程2年	能動的熱素子による革新的サーマルマネージメントデバイスの創成	700,000
	水谷 剛士	名古屋大学大学院工学研究科量子工学専攻	博士前期課程2年	大気圧条件下X線吸収微細構造法(XAFS)を用いた液中プラズマによる超高純度ナノ粒子作製のその場観察化学状態分析	690,000
	家田 未来	名古屋工業大学大学院工学研究科機能工学専攻	修士課程1年	フッ化物薄膜を用いたフィルタレス真空紫外光伝導素子の開発	692,623
	永岡 章	宮崎大学大学院農学工学総合研究科物質情報工学専攻	博士後期課程2年	多元系化合物半導体の単結晶成長と基礎物性の解析	666,647
	石川 大介	文部科学省科学技術政策研究所	上席研究官	ネット上の断片化した情報からセレンディピティを与える情報を自動発見するための技術の開発	320,000



[一般科学研究]

## 平成24年度笹川科学研究助成 対象者一覧表

(単位：円)

領域	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
数物・工学	楊 涛	福岡工業大学情報工学部情報通信工学科	非常勤講師	センサアクタネットワークのテストベッドと新たなプロトコルの実装	710,000
	池田 裕治	京都大学大学院工学研究科マイクロエンジニアリング専攻	博士後期課程3年	局所的な誘電特性及び電気伝導特性の解析のための第一原理電子状態計算プログラムの開発	609,991
	坂東 将光	近畿大学大学院総合理工学研究科理学専攻	博士後期課程3年	エラー耐性をもつ量子制御の実現	417,549
	原田 真理子	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	修士課程2年	スノーボールアース・イベントと大気中酸素濃度増大の因果関係の解明	429,246
	福田 愛璃紗	茨城大学大学院理工学研究科理学専攻	博士前期課程2年	ガンマ線で見つかった最高エネルギー宇宙線を加速する候補となる天体の観測的研究	670,000
	手塚 公裕	佐賀大学低平地沿岸海域研究センター	研究機関研究員	有明海に流入する陸域負荷の長期変化の推定に関する研究	700,000
	山口 博則	大阪府立大学理学部物理科学科	助教	フェルダジルラジカルを用いたフラストレーション系の構築	670,000
	山木 桃子	高知工科大学大学院工学研究科基盤工学専攻	博士後期課程2年	高Jc実用超伝導材料創製のための磁場による三軸配向制御技術に関する研究	710,000
	森川 満吏野	筑波大学大学院生命環境科学研究科生命産業科学専攻	博士後期課程3年	粘土性材料セラミックスを用いたバイオフィェンスの構築とカスカホ湖(ペルー)の水環境修復への応用	790,000
	河村 拓郎	福井大学大学院工学研究科生物応用化学専攻	博士前期課程1年	高エネルギービームを用いた突然変異誘発による、優れた工業用細胞の樹立	830,000
	栗村 朋	京都大学大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻	修士課程2年	自発運動するマイクロ物体：自律機械構築の試み	710,000
	田邊 将之	熊本大学大学院自然科学研究科情報電気電子工学専攻	助教	超音波非線形伝搬によって生じる高調波の位相計測および可視化の検討	660,000
	沖田 博文	東北大学大学院理学研究科	助教	地球上で最高の天体観測条件が予想される「南極ドームふじ基地」における大気揺らぎの通年リモート観測	710,000
	植田 準子	東京大学大学院理学系研究科天文学専攻	博士後期課程2年	衝突銀河における分子ガスの物理状態と運動の統計的研究	460,000
	金 高義	国立極地研究所	助教	力学的アプローチによる南極内陸部・雪氷基盤表層部の物理特性の解明研究	830,000
	姫野 泰輝	北陸先端科学技術大学院大学マテリアルサイエンス研究科	博士後期課程1年	静電作用による脂質膜の秩序構造形成	536,388
	周 迪帆	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科応用環境システム学専攻	博士後期課程2年	高温超伝導磁体の多相マイクロ構造制御による磁束ピン止め特性の向上に関する研究	709,092
	松田 晃史	東京工業大学大学院総合理工学研究科物質科学創造専攻	助教	非晶質-結晶性材料における極微細構造の自己組織化誘発と形態制御および形成機構の解明	830,000
	中山 泰生	千葉大学先進科学センター	特任講師	表面量子井戸と有機機能性分子との間の新しい有機-金属相互作用の探求	910,000
	Hossain, Md. Anwar	琉球大学大学院理工学研究科外国人特別コース総合知能工学専攻	博士後期課程2年	医療の3次元光断層診断システム用各種フォトリック結晶ファイバの最適設計	700,000
実政 光久	大阪大学大学院理学研究科宇宙地球科学専攻	博士前期課程2年	音速変化による火口湖のCO2等化学種濃度測定法確立	580,348	
化学	坂本 翔太	京都大学大学院薬学研究科薬品分子化学分野	博士後期課程3年	Caprazamycin類の全合成	1,000,000
	趙 雲峰	山形大学大学院理工学研究科有機材料工学専攻	博士後期課程2年	高分子成形プロセスにおける高次構造形成の解明	900,000
	山本 洋平	立命館大学薬学部薬学科	助教	金属錯体を用いてクロロフィル誘導体を集積させた新たな光エネルギー捕集分子の創製	660,000
	江島 輝美	島根大学大学院総合理工学研究科マテリアル創成工学専攻	博士後期課程3年	スコリア、溶岩およびマントル・リスにおけるかんらん石中のFeの酸化数と析出物の解析および高温酸化プロセスの解明	660,000
	岡本 典子	広島国際大学薬学部薬学科	助教	実用的ワンポット反応による生物活性複素環化合物の合成	600,000
	道上 恭佑	神戸大学大学院理学研究科化学専攻	博士後期課程2年	希少糖の合理的かつ効果的合成法の開発	600,000
	小原 睦代	名古屋工業大学大学院工学研究科未来材料創成工学専攻	博士後期課程1年	新規ビスイミダズリン2核金属触媒を用いる不斉合成技術の開発	660,000
	野首 智美	山口大学大学院医学系研究科応用分子生命科学系専攻	博士後期課程2年	キノンを用いた機能性物質の構築	799,353

領域	助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	研究課題	助成金額
化学	小林 祐輔	京都大学大学院薬学研究科	特定助教	空気中の酸素を酸化剤として利用する酸化的C-Nカップリング反応の開発	600,000
	七分 勇勝	北海道大学大学院地球環境科学研究院物質機能科学部門	助教	非球状型金クラスターの局所構造を利用したゲスト認識場構築と環境センシングへの応用	600,000
	河 皓平	慶應義塾大学大学院理工学研究科基礎理工学専攻	博士後期課程1年	電気化学的手法による位置選択的グリコシル化反応の開発	600,000
	安孫子 直幸	東北大学大学院薬学研究科分子薬科学専攻	博士前期課程2年	グラフェン修飾電極を用いた高感度グルコースセンサー	660,000
	嶋田 修之	北里大学薬学部	助教	ホウ素元素の特性を活用した新規ペプチド化学合成法の開発	660,000
	松田 靖弘	静岡大学工学部物質工学科	助教	高生体親和性高分子が形成する集合体の希薄溶液から凝集固体までの構造変化	600,000
	宮下 振一	独立行政法人産業技術総合研究所計測標準研究部門無機分析科環境標準研究室	研究員	ひ素含有細菌内遺伝物質の生成機構の解明	522,183
	石崎 学	山形大学理学部	助教	高触媒機能を目指した金属ナノ粒子担持プルシアンブルーナノ結晶の創製	660,000
	三宅 亮介	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科	助教	相互連動可能な性質の異なる2種類のチャンネルを持つ結晶材料の創製	720,000
	鷺野 佑輔	東京工業大学大学院理工学研究科有機・高分子物質専攻	博士課程3年	ハイパーブランチポリマーの製造工程短縮化に関する研究	660,000
	小野寺 玄	長崎大学大学院工学研究科	助教	酵素と遷移金属錯体触媒の協同作用による二酸化炭素を用いた乳酸合成法の開発	720,000
	攪上 将規	埼玉大学大学院理工学研究科物質科学部門	助教	ソフト化学合成法と反応誘起相分離を利用した高結晶性乱層構造窒化ホウ素粉末の低温合成	720,000
	張 琴姫	東京工業大学大学院理工学研究科有機・高分子物質専攻	博士課程2年	高分子鎖が可動なロタキサン架橋の新設計と特性評価	750,000
	田中 健太郎	琉球大学理学部物質地球科学科国際サンゴ礁研究教育ハブ形成プロジェクト	ポスドク研究員	サンゴ骨格中のホウ素含量を使った将来の海水pH予測に関する研究	500,000
	山田 歩	東京医科歯科大学大学院生命情報科学教育部薬化学分野	博士後期課程3年	不飽和複素環カルボラン誘導体の合成法の開発とその物理有機化学的性質の検討	660,000
	深井 みゆき	明治薬科大学大学院薬学研究科薬学専攻	博士後期課程2年	未開拓子囊菌類からの新規抗がん剤の開発(血管新生阻害活性を指標として)	600,000
	安中 辰朗	埼玉大学大学院理工学研究科理工学専攻	博士後期課程1年	強発光性ジアリールブタジエン誘導体の元素および構造修飾	720,000
	田中 将太	神戸大学大学院工学研究科応用化学専攻	博士後期課程1年	オリゴチオフェン dendrimer の革新的な合成法の開発	600,000
	伊藤 宏	大阪市立大学	特任講師	サイクレン-金属錯体を基盤としたナノカプセル分子の開発	660,000
	AKMAL HADI BIN MA'RADZI	福井大学大学院工学研究科生物応用化学専攻	博士後期課程1年	オイル/水系における高分子ナノ集合体の精密直接合成	700,000
	亀井 真之介	日本大学生産工学部環境安全工学科	助手	アラゴナイト構造を母体とした新規無機蛍光体の開発	540,000
	福田 隼	北海道大学大学院薬学研究院	助教	シクロプロパン環導入によるレゾルビン類の安定等価体の創製	750,000
	稲田 飛鳥	宮崎大学大学院工学研究科物質環境化学専攻	修士課程1年	ペプチドとの超分子的複合体形成による難水溶性薬物の水溶化と構造解析	451,732
	後藤田 智美	高知大学大学院総合人間自然科学研究科理学専攻	博士前期課程2年	水熱徐冷法を用いたカルサイト単結晶の育成技術の開発	540,000
	岡本 昭子	東京農工大学大学院工学研究科	助教	四塩化チタン-ニトロ化合物が媒介するナフタレン誘導体の芳香族カップリング反応	660,000
	川島 裕也	千葉科学大学薬学部薬学科	助手	ニトリルを用いた向山アルドールTypeの新規炭素-炭素結合形成反応の開発	660,000
	堀川 裕加	理化学研究所播磨研究所励起秩序研究チーム	基礎科学特別研究員	溶媒和がもたらす溶液中の酢酸分子の電子状態変化	840,000
	内田 奈津子	筑波大学大学院数理物質科学研究科物性・分子工学専攻	博士後期課程2年	カチオン分子をテンプレートに利用した環状化合物アザカリックスピリジン類の一段階合成法の開発	600,000
	原田 研志	東京学芸大学大学院教育学研究科理科専攻	修士課程2年	光アフィニティーラベル化法におけるジアジリン誘導体を利用したフラウレンの高度機能化	540,000
	Bui Tan Phuc	大阪府立大学大学院工学研究科物質・化学専攻	博士後期課程2年	単一分子-単一分子間における電子伝導の計測手法の開発と展開	660,000

[一般科学研究]

## 平成24年度笹川科学研究助成 対象者一覧表

(単位：円)

領域	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
化学	辻 美恵子	岐阜薬科大学大学院薬学研究科薬学専攻	博士後期課程3年	Peptideの膜透過機構に着目した細胞内分子送達システムの創製に関する研究	600,000
	早坂 和将	大阪市立大学大学院理学研究科物質分子系専攻	博士前期課程2年	遷移金属錯体触媒による結合切断反応を用いた分子変換反応	660,000
生物	金 東煜	東北大学大学院生命科学研究科	博士後期課程2年	植物におけるポリアミン酸化酵素の基質認識機構の解明	660,000
	千葉 祐太	石巻専修大学大学院理工学研究科生命環境科学専攻	博士後期課程2年	ゾウリムシの性認識分子である接合型物質の同定とその遺伝子解析	595,765
	只野 亮	岐阜大学応用生物科学部	助教	ニホンウズラにおける新規マイクロサテライトDNAマーカーの開発	600,000
	正谷 達膳	帯広畜産大学原虫病研究センター	研究機関研究員	アピコンプレクサ門寄生性原虫におけるオートファジー機構の分子基盤の解明	633,874
	藤ヶ崎 諒平	東邦大学大学院理学研究科生物学専攻	博士後期課程3年	「葉から芽」植物セイロンベンケイの葉上不定芽形成を時期的・空間的に制御する遺伝子群の探索とその発現・機能解析	659,376
	佐々木 律子	秋田大学大学院工学資源学研究科環境物質工学専攻	修士課程1年	ATP合成系における新規基質を介した哺乳類HSP60の生理機能解析	660,000
	十亀 陽一郎	高知大学大学院総合人間自然科学研究科理学専攻	修士課程2年	単細胞生物コルポダ (Colpoda cucullus) の休眠シスト形成の分子機構	810,000
	石田 竜一	京都産業大学総合生命科学部生命システム学科	プロジェクトホストクター	ゴルジ体膜表在タンパク質複合体によるゴルジ体の動態制御機構の解明	600,000
	上手 麻希	徳島大学大学院先端技術科学教育部環境創生工学専攻	博士後期課程3年	抗生物質耐性株の分子進化プロセスの解析とその制御	660,000
	志村 聡美	東京理科大学大学院理工学研究科応用生物科学専攻	博士後期課程2年	抗ウイルス活性を有する新規環状デプシペプチドMA026の合成研究と作用機序の解明	810,000
	平山 弘人	独立行政法人理化学研究所基幹研究所システム糖鎖生物学研究グループ糖鎖代謝学研究チーム	特別研究員	新規脱糖鎖酵素、エンド-グリカナラーゼの同定：糖鎖代謝の生理機能解析に向けて	650,000
	及川 大輔	群馬大学先端科学研究指導者育成ユニット岩脇研究室	研究員	異常タンパク質代謝における天然変性タンパク質の機能探索とその解析	720,000
	遠藤 智史	岐阜薬科大学	助教	アルドケト還元酵素を標的とする新規制癌薬開発推進のためのウサギin vivo評価系の構築とその利用	810,000
	土金 勇樹	日本女子大学理学部物質生物科学科	学術研究員	接合藻ヒメミカツキモにおけるホモタリク株の性は細胞分裂により生じるのか？	520,000
	松田 泰斗	奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科分子神経分化制御講座	博士後期課程2年	免疫細胞による成体海馬ニューロン新生調節機構の解明	717,552
	白田 将	静岡大学大学院理学研究科生物科学専攻	修士課程2年	温度感応性ゲルによる間葉系細胞の細胞死誘導メカニズムの解析および上皮細胞の単離精製技術の確立	660,000
	浅野 賢治	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構北海道農業研究センター畑作研究領域	任期付研究員	バレイショにおける病害虫抵抗性遺伝子数の迅速検定法の開発	590,000
	足立 隼	徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部総合研究支援センターバイオイメージング研究部門	助教	野外性細胞性粘菌を用いた中立論と適応進化の検証	808,638
	東村 泰希	京都府立医科大学大学院医学研究科生体食品機能学講座	助教	寒天消化産物を用いた腸管マクロファージの機能制御	710,000
	須田 夏野	東京工業大学大学院生命理工学研究科生体システム専攻	博士課程5年	形態形成過程で細胞死を起こす細胞数を緻密に制御する新規メカニズムの解明	660,000
浅田 怜志	名城大学大学院農学研究科農学専攻	修士課程2年	ラベンダーにおけるモノテルペン類合成酵素遺伝子の同定と遺伝子導入による香質改変	590,000	
元村 一基	東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻	博士課程1年	植物の発生に関する、mRNAの5' cap構造を外す脱capタンパク質とRNA silencingとの関係	600,000	
市原 理子	徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部薬物動態制御学分野	博士研究員	PEG修飾ナノサイズキャリア投与により誘導されるABC現象発現の回避法の探索	620,000	
濱本 明恵	広島大学大学院総合科学研究科	博士後期課程1年	摂食・情動に関する受容体MCHR1の分子メカニズム解明	600,000	

[一般科学研究]

## 平成24年度笹川科学研究助成 対象者一覧表

(単位:円)

領域	助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	研究課題	助成金額
生物	石井 宏和	甲南大学大学院フロンティアサイエンス研究科生命化学専攻	博士後期課程2年	免疫電頭を用いた異所的ATP合成酵素 $\alpha$ 及び $\beta$ サブユニットの超微局在解析	600,000
	下川 佳世	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪府立母子保健総合医療センター研究所病因病態部門	研究技術員	ヘパラン硫酸鎖による分泌性成長因子の活性制御機構の解析	660,000
	久野 悠	独立行政法人理化学研究所生命システム研究センター循環器分子動態ユニット	特別研究員	生理活性脂質スフィンゴシン1リン酸の血液中への供給機構の解明	710,000
	塩田 智之	国立感染症研究所ウイルス第二部第五室	任期付研究員	E型肝炎ウイルスの感染性規定因子の探索と感染メカニズム解明への応用	600,000
	桂 有加子	国立遺伝学研究所	特任研究員	有袋類の性決定機構の解明—有袋類のオスは遺伝的にどのようにして決められているか?—	660,000
	豊田 千春	首都大学東京大学院理工学研究科生命科学専攻	博士前期課程2年	Osteopontinの腓臓分化に関わる機能解析	810,000
	刑部 南月子	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科ライフサイエンス専攻	博士後期課程2年	海藻食ウニの変態を誘引するバクテリアの同定と変態開始機構の解明	800,000
	市川 美恵	京都府立大学大学院生命環境科学研究科応用生命科学専攻	博士後期課程3年	植物における極性輸送の解明—SNAREと相互作用する因子の探索および解析	620,000
	鈴木 輝彦	東京都医学総合研究所	主席研究員	iPS細胞における内在性染色体-ヒト人工染色体間の遺伝子相同組み換え	560,000
	遅 源	山梨大学大学院医学工学総合教育部人間環境医工学専攻	博士課程1年	血管再生におけるギャップ結合を介した細胞間コミュニケーションの役割	490,000
	平林 諒	広島大学大学院理学研究科生物科学専攻	博士後期課程1年	発生過程において血球幹細胞の維持・分化を制御するRNAヘリカーゼDdx46の機能解明	640,000
	栗田 喜久	九州大学大学院農学研究資源生物科学部門アクアフィールド科学講座	博士研究員	プロテオミクス解析を用いた軟体動物オーガナイザーの分子的実体の同定	509,605
	椎村 祐樹	久留米大学大学院医科学研究科分子生命科学研究所遺伝情報研究部門	博士課程2年	消化管幹細胞に特異的に発現するオーファン受容体LGR5のリガンド探索	602,910
	北條 渉	岩手大学大学院連合農学研究科生物生産科学専攻	博士課程2年	ネコの繁殖行動に関わる性フェロモンの同定	600,000
	二宮 太平	京都大学霊長類研究所	研究員	眼球運動の発現と実行に関わる大脳ネットワークの解析	660,000
	成川 (奈良) 恵	東京理科大学理工学部応用生物科学科	嘱託助教	クロロゲン酸の新規生理作用機構の解明	761,617
	森山 聖子	福井大学大学院工学研究科生物応用化学専攻	博士前期課程1年	米糠に含まれる細胞培養の有効成分の同定	660,000
	志岐 拓哉	京都大学大学院生命科学研究科統合生命科学専攻	博士後期課程2年	mRNA輸送必須因子DBP5の核膜孔への局在化とmRNA輸送制御の解明	600,000
	合田 知樹	東京大学大学院農学生命科学研究科水圏生物科学専攻	修士課程2年	魚類の脊椎骨数を決める遺伝機構	810,000
	石原 知子	兵庫県立大学大学院生命理学研究科生命科学専攻	博士前期課程2年	珪藻の光合成色素タンパク質複合体FCPによる光化学系保護機構の解明	600,000
	佐藤 幸治	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構	ポストドクフェロー	運動によるヒト骨格筋の性ステロイドホルモン合成の変動	620,000
	新谷 正嶺	早稲田大学理工学術院先進理工学研究科物理学及应用物理学専攻	博士課程1年	ラット幼若心筋細胞内のサルコメア自励振動(SPOC)解析による「自律的心拍制御メカニズム」の解明	590,000
	安達 健	神奈川大学理学部生物科学科	特別助手	繊毛形成の初期過程の分子機構の解析	612,661
	石川 充	富山大学大学院医学薬学研究部分子神経生物学研究室	特命助教	細胞骨格系タンパク質アクチンおよび転写因子SRFによる神経可塑性機構の解明:アクチン結合性転写因子MKLの核・細胞質の機能から	810,000
	田中 秀幸	大阪府立大学大学院生命環境科学研究科応用生命科学専攻	博士後期課程4年	ナス科植物におけるin vitro全茎切断による大量増殖法およびin vitro台木培養による形質転換体作出法の検討	440,000
	溝上 祐介	東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻	博士後期課程2年	シロイヌナズナのABA感受性変異体を用いて解明する乾燥ストレス時の葉肉コンダクタンス制御機構	619,950
	野田 なつみ	鳥取大学生命機能研究支援センター	プロジェクト研究員	ヒメツリガネゴケが解き明かす新奇の細胞周期制御メカニズム	549,286

領域	助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	研究課題	助成金額
生物	太田 茜	甲南大学理工学部生物学科	研究員	温度環境に対する動物の適応進化の遺伝学的解析	1,000,000
	武田 直也	基礎生物学研究所共生システム研究部門	助教	共生栄養供給機能の利用に向けた共生体の宿主植物感染システムの解明	690,000
	星野 辰彦	独立行政法人海洋研究開発機構高知コア研究所	研究員	海底下生命圏に棲息する未知微生物の発見を目指した新規rRNA配列解析手法の開発	620,000
	戸篠 祥	北里大学大学院水産学研究所	博士後期課程2年	日本産立方クラゲ類の分類学的検討	620,000
	嶋田 敬介	石川県立自然史資料館	学芸員	シロアリの真社会性に関する進化生態学的研究 - 腸内共生微生物は繁殖の分業に関わっているか -	690,000
	澤井 悦郎	広島大学大学院生物圏科学研究科生物資源科学専攻	博士後期課程3年	ヤリマンボウ属・クサビフグ属を中心としたマンボウ科魚類の分類および生態に関する調査	770,000
	坂本 亮太	東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻	博士課程3年	沢山の花粉を運ぶと効果が低い?植物雄繁殖成功に対する送粉貢献の推定	690,000
	鈴木 香織	北海道大学大学院農学研究院環境資源学専攻	研究員	雌による精子の選択から生じる隠蔽された生殖的隔離: サッポロフキバタにおける雌の配偶者選択	768,438
	森口 紗千子	独立行政法人国立環境研究所生物・生態系環境科学研究センター	特別研究員	マガンの遺伝構造の解明と亜種分類に関する分子遺伝学的検討	650,000
	土岐 和多瑠	東京大学大学院農学生命科学研究科	農学特定研究員	ホホビロコメツキモドキにおける左右非対称な形態と栽培共生の進化的関係	680,000
	林 里沙	東北大学大学院生命科学研究科生態システム生命科学専攻	博士前期課程2年	ラン科植物における花のホメオティック変異体を用いた花器官形成機構の解明	690,000
	皆藤 琢磨	琉球大学大学院理工学研究科海洋自然科学専攻	博士前期課程2年	琉球列島産ヒバァ種群(有鱗目ナミヘビ科)の島嶼集団間の系統関係と繁殖様式の進化	434,816
	滝川 寛之	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻	修士課程2年	木材市場におけるマカバとメジロカバの区分に関する年輪学的・生化学的検討	280,608
	藤本 心太	京都大学大学院理学研究科生物科学専攻	修士課程2年	海底洞窟におけるクマムシ(緩歩動物門)相の成立に関する進化的研究	680,000
	松田 一希	京都大学霊長類研究所長期野外研究プロジェクト	特定助教	ボルネオ島に同所的に生息する霊長類5種の消化効率の研究	770,000
	大河原 陽子	琉球大学大学院理工学研究科海洋自然科学専攻	博士前期課程2年	長崎県対馬における、ツシマテン ( <i>Martes melampus tsuensis</i> ) の空間配置パターンと環境利用	670,000
	藤本 龍	新潟大学大学院自然科学科	助教	ハクサイの雑種強勢の分子機構の解明を目指して	619,879
	辻本 恵	国立極地研究所	特任研究員	南極昭和基地に発見されたイネ科植物の種の特定および移入起源の解明	740,000
	津田 浩利	宮崎大学大学院農学工学総合研究科資源環境科学専攻	博士後期課程2年	地球温暖化に対応する日本産野生種を利用したブルーベリー品種改良に関する研究	770,000
	市川 光太郎	総合地球環境学研究所	プロジェクト研究員	ジュゴンの行動圏と摂餌場利用特性の解明	550,000
	Mohd Zulhairi bin mohd yusoff	九州工業大学大学院生命体工学研究科生体機能専攻	博士後期課程2年	大腸菌の水素ガス生成に関与した機能的に重要な遺伝子の同定と機能決定	660,000
	外山 雅大	北海道大学創成研究機構	学術研究員	樹洞営巣性鳥類の生態系エンジニアとしての役割の解明: 鳥類の営巣による動物由来の資源の流入が樹洞内の生物群集にどのような影響をもたらすか?	619,890
	杉原 創	京都大学地球環境学堂	特定研究員	カメルーン東部のOxisolsにおける窒素・リン蓄積メカニズムの解明—森林とサバンナの比較—	770,000
	長田 諭実	福岡教育大学大学院教育学研究科理科教育コース生物専攻	修士課程2年	日本産サソリモドキ類の急速な分布拡大に関する研究	620,000
	伊藤 亮	京都大学霊長類研究所	教務補佐員	マダガスカル固有の哺乳類コモンテンレックにおける群れの構成個体を一斉に停止させる音声シグナルの解明	670,000
	星野 幸弓	ミス・アント・ニューエント・スコピー株式会社	派遣職員	巻貝殻に着生する海綿 <i>Merlia tenuis</i> の生態と分散	311,598
	草間 裕子	秋田県立大学大学院生物資源科学研究科生物資源科学専攻	博士前期課程1年	痲状地衣類であるピンゴケ類の分類と培養および再形成	294,985
	岩山 紘子	兵庫県立大学大学院環境人間学研究科環境人間学専攻	博士前期課程2年	土壌からの炭素放出におけるアリの役割に関する研究	740,396
	伊藤 英臣	東京大学大学院農学生命科学研究科	特任研究員	メタゲノム情報を活用した土壌の亜酸化窒素還元酵素遺伝子の多様性研究の新展開	690,000
	山崎 和久	岐阜大学大学院連合農学研究科生物環境科学専攻	博士後期課程3年	奥尻島の過去の津波被災地におけるアシナガバチ相の研究—自然災害による攪乱とその後の遷移にかかわる生物相の推移の解明—	620,000

領域	助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	研究課題	助成金額
生物	伊藤 萌	東京大学大学院新領域創成科学研究科環境学専攻	博士課程4年	ホソウミナナ個体群の遺伝的交流と成り立ちの解明	430,290
	AMIR AFFAN ABDUL AZIM	京都大学大学院農学研究科森林科学専攻	博士後期課程2年	マレー半島の湿潤および季節熱帯における樹木の木部形成	678,081
	米谷 衣代	京都大学生態学研究センター	機関研究員	果実の香りの多様性とその適応的意義を探る一種子散布に果たす役割	620,000
	高木 俊	東邦大学理学部	博士研究員	本土と海洋島での進化的背景の違いが「シカー植物-昆虫」3者系に与える影響	426,848
	佐藤 有紀江	上智大学大学院理工学研究科理工学専攻生物学領域環境分子生物学研究室	博士前期課程2年	植物的生活史をもつ社会性アメーバの生態遺伝学的解析:柄細胞分化と利他行動	720,000
複合	胡斯勒因	千葉大学環境リモートセンシング研究センター	協力研究員	米国気象衛星の夜の光から探る人間活動起源の二酸化炭素排出量の監視	650,000
	石田 郁	岡山大学大学院自然科学研究科物質生命工学専攻	博士前期課程2年	キトサン-シリケート複合体によるPET人工靱帯への骨結合性の付与	650,000
	高橋 祐美子	東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻	博士課程2年	運動後回復期における簡便な骨格筋グリコーゲン再合成方法の確立	650,000
	清水 康智	東北大学大学院医工学研究科医工学専攻	博士後期課程3年	プラークの機械的特性と血流の関係を考慮した血管狭窄発生メカニズムの解明	745,555
	山科 千里	京都大学アジア・アフリカ地域研究研究科	研究員	ナミビア北東部、氾濫原地域にみられる“シロアリ塚植生”の形成過程の解明-動物による種子散布に注目して-	650,000
	MADAN KUMAR PAUDEL	九州大学大学院薬学府	博士課程1年	サルビノリンに対する組換え抗体の作製と幻覚サルビア鑑別法への応用	600,000
	五十嵐 隆亮	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	博士後期課程1年	シラス崩壊の危険度予測-気象学的視点と発達史地形学的視点からのアプローチ-	800,000
	後藤 和宏	相模女子大学	専任講師	知覚的体制化の系統発生的基盤の解明	650,000
	村田 光隆	岐阜薬科大学大学院薬物送達学大講座製剤学研究室	博士後期課程3年	肺胞上皮細胞標的化表面修飾リポソームの設計および非侵襲的in vivoイメージングによる肺内動態解析に基づいた経肺投与製剤開発の基盤研究	700,000
	高瀬 清美	石巻専修大学大学院理工学研究科生命環境科学専攻	博士後期課程3年	魚類にみられる低い糖利用率の原因究明とその改善	600,000
	今山 武志	名古屋大学年代測定総合研究センター	招聘教員	ヒマラヤ変成岩中のザクロ石の成長速度の決定	700,000
	藤本 彩	徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部	助教	ポリフェノールによるタンパク質の物性変化-ポリフェノールとタンパク質との酸化的成分間反応からの解析-	494,201
	小野寺 理沙子	熊本大学大学院薬学教育部生命薬科学専攻	博士後期課程3年	葉酸修飾シクロデキストリンを用いた腫瘍細胞選択的な細胞障害活性を有する抗癌剤デリバリー用キャリアの構築	800,000
	小見山 桜楽	京都大学大学院情報学研究科社会情報学専攻	修士課程2年	鳴音抽出ソフトウェアを用いたジュゴン鳴音の成長に伴う音響特性変化	700,000
	佐野 恭平	九州大学大学院理学府地球惑星科学専攻	博士後期課程1年	透過型電子顕微鏡(TEM)観察に基づく黒曜石溶岩噴出過程の解明	550,000
	脇山 義史	筑波大学陸域環境研究センター	非常勤研究員	中部山岳地域における冬季・融雪期水流出の地点間比較	695,692
	岡本 あゆみ	北海道大学大学院理学院自然史科学専攻	修士課程2年	変成岩が経験した温度-圧力履歴から見えてくる海洋プレート沈み込み帯内の動的過程 -岩石の温度-圧力履歴と変形の関連-	500,000
	関 有沙	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	修士課程2年	沖縄県久米島の炭酸塩試料を用いた過去1万年間の古気候復元	700,000
	前大 純朗	鹿屋体育大学大学院体育学研究科	博士後期課程2年	拮抗する筋群の随意的同時収縮中における大脳、脊髄、および末梢レベルの神経活動	600,000
	下林 俊典	京都大学大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻	修士課程2年	低線量放射線によるDNA二重鎖切断の定量:新規な計測手法の確立と反応機構の解明	460,477
	半田 直人	鹿児島大学大学院理工学研究科	博士後期課程3年	アフロ・ユーラシアのエラスモテリウム亜科の系統に関する研究	250,000
	鈴木 智代	金沢大学大学院自然科学研究科物質科学専攻	博士後期課程4年	能登半島の熊木川における溶存有機物の特徴と移行挙動	650,000
	瀬戸川 将	東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻	博士課程2年	身体性作業記憶の神経機序におけるドーパミンニューロンの役割	650,000
安田 裕紀	神戸大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻	博士前期課程2年	大雪山御鉢平カルデラの形成過程	350,000	

[一般科学研究]

## 平成24年度笹川科学研究助成 対象者一覧表

(単位：円)

領域	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
複合	新井 和乃	千葉大学大学院理学研究科地球生命圏科学専攻	博士後期課程2年	タービダイト単層内の特徴変化に基づく混濁流の古水理条件の推定	796,932
	石澤 里枝	金沢大学大学院自然科学研究科生命科学専攻	博士後期課程2年	中鎖脂肪酸がミトコンドリア生合成を亢進させるメカニズムの解明	647,392
	宮崎 秀俊	北里大学大学院微生物薬品製造学教室	博士前期課程2年	温泉地由来新規真菌の探索および二次代謝産物の網羅的解析研究	698,003
	葛木 新	日本体育大学大学院体育科学研究科健康科学・スポーツ医科学系	博士後期課程2年	等尺性収縮誘因性ミオン重鎖Ⅱx発現の分子メカニズムの解明	650,000
	梅田 知伸	昭和大学薬学部物性解析薬学講座薬品物理化学部門	助教	熱帯熱マラリア原虫由来代謝酵素を標的とした阻害剤スクリーニング系の構築	690,795
	宮崎 牧人	早稲田大学理工学術院先進理工学研究科	次席研究員	アクトミオシンがつくる細胞骨格構造の形成原理と力学的安定性	700,000
	柿木 亮	順天堂大学医学部生理学第二講座	助教	筋収縮様式の違いによる筋肥大のメカニズムの探索	800,000
	三科 綾	神戸女子大学大学院家政学研究科生活造形学専攻	博士後期課程3年	児童館で実施する地域安全マップ活動の普及版制作と有効性の検証	700,000
	中嶋 香奈子	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科ライフサイエンス専攻	博士後期課程1年	高齢者の転倒予防を目的とした靴型デバイスを用いた歩行機能評価	700,000
	山形 高司	浦和大学総合福祉学部総合福祉学科	特任講師	運動時における腎の乳酸再吸収に及ぼす脂質代謝の影響	561,044
	富安 亮輔	東京大学大学院工学系研究科建築学専攻	博士課程2年	東日本大震災の仮設住宅で暮らす高齢者・障がい者のコミュニティ形成とコミュニティケアに関する実証的調査研究	800,000
	平野 雅巳	福岡大学スポーツ科学部	助教	革新的な有酸素性運動トレーニングによる筋持久力と骨格筋適応について～同一運動強度における異なる筋収縮力と収縮速度の運動条件～	800,000
	田中 詩穂	東京農工大学大学院生物システム応用科学府生物システム応用科学専攻	博士後期課程1年	タンパク質殺虫剤“BT剤”の普及と開発のための基盤研究	700,000
	内田 友乃	愛知学泉大学家政学部家政学科管理栄養士専攻	講師	ゴマの摂取がビタミンE吸収量に与える影響	650,000
	岡田 哲郎	立教大学大学院コミュニティ福祉学研究科コミュニティ福祉学専攻	博士後期課程6年	「ハレ」と「ケ」の福祉論－岡村重夫「民俗としての福祉」概念の可能性	650,000
Rusmawan Suwarnan	熊本大学大学院自然科学研究科	博士後期課程2年	インドネシア海洋大陸における降水の安定同位体の時間的・空間的分布特性	700,000	

[実践研究]

## 平成24年度笹川科学研究助成 対象者一覧表

(単位:円)

助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	研究課題	助成金額
湯本 勝洋	茨城県結城市立城南小学校	教諭	幼稚園向け自然体験学習プログラムの開発と実践	320,000
一場 郁夫	千葉県立中央博物館	主任上席研究員	博学連携による博物館学習の推進に関する研究ー博物館と学校との実質的な連携による推進体制の構築についてー	390,000
御前 明洋	北九州市立自然史・歴史博物館	学芸員	白亜紀の北太平洋における付着生物の生息場としての大型アンモノイド遺骸の検討とその博物館展示への活用	250,000
北村 淳一	三重県立博物館	学芸員	博物館の社会的役割を評価する手法を確立し、日常活動に反映させる実践的研究	320,000
大谷 亮	一般財団法人日本自動車研究所	研究員	児童を対象にした実体験学習による効果的な交通安全教育手法の開発	183,239
池田 朋生	熊本県立装飾古墳館	学芸課参事	砂岩製埋葬施設の修復を目的とした石材選択の研究	320,000
穴沢 良子	東京大学大学院医学系研究科 社会医学専攻	博士課程3年	医療通訳トレーニングプログラムの実践評価:外国人医療における安全で効果的なコミュニケーションの実践を目指して	130,000
佐藤 博臣	特定非営利活動法人日本防火 技術者協会	理事	老人介護福祉施設の火災時の避難安全性確保のための実践的な研究	330,000
黒崎 龍悟	福岡教育大学教育学部	准教授	東アフリカにおける農民交流を基盤とした在来の小水力発電の普及に関する実践研究	390,000
徳永 恵津子	名古屋工業大学	技術補佐員	大学発サイエンスを高校生の夢にかえる即効性プログラム・・・技術補佐員の視点から	300,000
勝山 真弓	音楽療法グループもりの声	主催	地域社会における音楽療法の意味ー自治会との協働による多様な視点を手掛かりにー	300,000
鄭 京姫	早稲田大学日本語教育研究センター	助手	日本語教師研修のための国際ネット対話プロジェクト実践	300,000
原田 恵理子	東京情報大学	助教	情報モラルにおけるサイバーリングの実態調査と予防教育の開発	319,995
一瀬 勇士	長崎歴史文化博物館	教育グループ研究員	博物館における異業種交流・地域連携プログラムの開発と定着化に向けての実践研究	429,954
在田 一則	北海道大学総合博物館資料部	研究員	巨大津波堆積物のはぎ取り展示物作成のための現地試作実験とそれを用いた津波防災教育の実践	390,000
長坂 保典	中部大学工学部電子情報工学科	准教授	フィジカルコンピューティングとロボット製作から成る「ものづくり教育」の教育環境と心理的効果の調査に関する研究ー視覚メディア表現との融合による動機付けー	300,000
高橋 佳代	九州共立大学総合研究所	特別研究員	自閉症児に対する模倣を利用した集団療育プログラムの検討ー対人意識性の広がり注目してー	290,000
角田 牧子	株式会社絵画保存研究所	絵画修復研修生	紙を媒体とした日本文化財の修復技術の研究ー伝統的な技術と材料を用いた日本文化財保存修復の試み	330,000
真坂 美江子	とくしま環境県民会議	研究員	交通部門における行動変容段階別アプローチとICTシステムを用いた低炭素交通政策の検討	320,000
竹下 毅	長野県小諸市役所経済部農林課	野生鳥獣専門員	有害鳥獣対策において得られるデータの有効活用と地域教育貢献への取り組みー長野県小諸市におけるハクビシンの生態調査ー	256,237
日高 啓太郎	日本大学生産工学部数理情報工学科	研究員	就職活動における協調的学習環境デザインに関する研究	212,970
実吉 玄貴	林原自然科学博物館	研究員	希土類元素分析を用いた盗掘恐竜化石の教育的・学術的価値再生への貢献	310,000
牲川 波都季	秋田大学国際交流センター	准教授	留学生担当教職員のための多文化理解研修プログラムの開発ーグリーンツーリズム運営農家へのインタビュー調査を応用した実践研究ー	290,000
中山 慎也	出雲市教育委員会出雲科学館	教諭	本物の化石・岩石標本に生徒が直接接触することで悠久の時を想うことのできる展示の開発とその評価	320,000
小林 朋子	静岡大学教育学部	准教授	大規模災害時における臨床心理士と地域の支援者との協働による心のケア体制構築のための実践的研究	330,000
小野 昌弘	大阪市立科学館/中之島科学研究所	学芸員	科学館における香りを通じた化学学習プログラムの開発	308,982
蒲生 啓司	高知大学	教授	地域および自然環境を基盤とした中山間地域での実践教育に基づく環境教育プログラムの開発研究	300,000
河原 康浩	林原自然科学博物館	研究員	化石クリーニング、修復作業におけるカーボワックスの有効性実験と博物館展示への応用	307,000
早川 雅晴	船橋市立船橋高等学校	教諭	セントラルドグマの理解支援のための生徒用分離型DNA分子模型と学習プログラムの開発	160,000
高橋 利幸	都城工業高等専門学校	講師	生物学実習用の新規3D理科視聴覚教材と擬似実験体験システムの構築	300,000



[実践研究]

## 平成24年度笹川科学研究助成 対象者一覧表

(単位:円)

助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	研究課題	助成金額
田中 裕美	九州大学大学院統合新領域学 府ユーザー感性学コミュニ ケーションコース専攻	修士課程2年	アートコミュニケーションの実態分析とそれに基づく移動 可能なパッケージの制作	230,000
持田 誠	帯広百年記念館	学芸調査員	十勝地方における鉄道遺産の保存実態の解明と博物館での 活用	330,000
大内 雅子	児童養護施設 聖母愛児園	心理療法士	児童養護施設職員のカンファレンス機能を高めるためのト レーニング・プログラムの検討一体験的カンファレンスに よる職員のカンファレンス機能	195,203

助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
池田 浩亮	横浜国立大学大学院工学府システム統合工学専攻	博士前期課程1年	2船式の海底資源エレベータの力学的挙動に関する研究	710,000
田井 明	九州大学高等研究院	助教	密度躍層における乱流エネルギー散逸率の推定	620,000
チョン 千香子	独立行政法人産業技術総合研究所計測標準研究部門無機分析科無機標準研究室	研究員	キャピラリー電気泳動法を用いる海水中のけい酸イオンの新規定量法の開発	629,997
樋口 富彦	静岡大学創造科学技術大学院	特任助教	造礁サンゴによる炭酸カルシウム骨格結晶型の選択	550,000
于 洋	神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科歴史民俗資料学専攻	博士後期課程2年	近代における中日台漁村社会の変遷及び漁村女性の意識	560,000
薩摩 真介	早稲田大学文学学術院	非常勤講師	近世イギリスにおけるシーパワーと利益——海戦の経済的利点に関する思想とその政治・外交への影響——	593,708
草原 和弥	東京大学大気海洋研究所気候システム研究系	特任研究員	南極棚氷融解の数値モデリング	647,661
Tabitha Cheng Yee Hui	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター	博士前期課程2年	襟裳岬に生息するゼニガタアザラシPhoca vitulinaと漁業の間には、餌生物をめぐる空間的、時間的に競合があるか？	900,000
藤ノ木 健介	大島商船高等専門学校	助教	非分離型2次元ウェーブレットを基にした非正常負荷における船用機関音診断システムの開発	750,000
中村 友昭	名古屋大学高等研究院	特任講師	津波来襲時に沖へ流出したコンテナを対象にした津波後の風の作用による漂流メカニズムの解明	680,000
中村 雅子	沖縄科学技術大学院大学	研究員	琉球列島中部海域における慢性的なオニヒトデの異常発生メカニズムの解明に向けた研究～海流による幼生の輸送パターンとの関係から～	500,000
木村 祐貴	広島大学大学院生物圏科学研究科生物資源学専攻	博士前期課程2年	潮間帯に生息する半陸上生活魚タネギンポの生活史の解明	750,000
金 泰辰	東京大学大気海洋研究所海洋化学部門海洋無機化学分野	博士後期課程1年	海洋における垂鉛の分布と存在状態に関する研究	481,863
松井 彰子	京都大学フィールド科学教育研究センター応用生物科学専攻	博士課程2年	野外におけるハゼ科魚類仔魚の分布・拡散生態の解明～スジハゼ3種の比較研究～	700,000
中野 裕昭	筑波大学下田臨海実験センター	助教	日本における平板動物の地理的分布及び遺伝的・形態学的多様性の解明	810,000
吉澤 紫津葉	東京大学大学院農学生命科学研究科水圏生物科学専攻	博士課程1年	東シナ海における流れ藻の生態について	850,000
海津 朋之	新潟大学大学院自然科学研究科生命・食料科学専攻	博士後期課程2年	海浜植物と共生するアーバスキュラー菌根菌の探索とその共生条件の解明	760,000
梅原 亮	熊本県立大学大学院環境共生学研究科	博士後期課程2年	諫早湾干拓調整池における有毒アオコ発生システムを含む物質循環過程の解明と開門による塩分上昇の影響	680,929
船坂 徳子	三重大学大学院生物資源学研究科	特任助教	野生個体群の保全を目的とした鯨類の糞中性ステロイド濃度測定による繁殖状態の把握——野生ミナミハンドウイルカ個体群への応用を見据えた飼育個体を用いた基礎知見の収集——	670,000
片桐 千亜紀	沖縄県立博物館・美術館	博物館班主任	琉球列島海域に沈没した西欧異国船の海底調査とその実態研究	820,000
藤本 修平	独立行政法人海上技術安全研究所	研究員	画像解析による船底生物付着状況の調査手法の開発	425,688
山本 直弥	大阪大学大学院理学研究科宇宙地球科学専攻	博士前期課程2年	海底堆積物の間隙水に含まれる低分子アルコールの極微量分析とそれらを基質とする微生物の特定	680,000
大畑 亮輔	京都大学大学院	博士課程3年	海産魚類仔魚の成長と捕食圧に及ぼす濁度の影響	800,000
土井根 礼音	東京電機大学大学院理工学研究科生命理工学専攻	修士課程2年	商船・医・工学連携に基づく船舶環境における疲労メカニズムの解明	540,000
上月 克己	京都大学大学院文学研究科考古学専修	修士課程1年	出土磁器からみる17世紀中期の東シナ海・南シナ海海洋史——台湾鄭氏の海上交易——	314,720
鶴 大輔	九州大学	助教	船用機関を対象とする直接ガス噴射式における混合気形成と着火・燃焼の可視化と数値解析に関する基礎的研究	600,000
柏原 輝彦	独立行政法人海洋研究開発機構地球内部ダイナミクス領域	ポストドクトラル研究員	吸着構造のシステムティクスに基づく海水/鉄マンガン酸化物界面での微量元素の同位体分別機構の解明	840,000
鈴木 莉紗	筑波大学大学院生命環境科学研究科環境科学専攻	博士前期課程2年	海洋酸性化が一次生産過程に及ぼす影響——下田沿岸海域における実験的解析——	650,000
永井 平	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	博士課程3年	豊後水道における「急潮現象」の物理機構の解明とその予報システムの構築	244,150
湯山 育子	静岡大学創造科学技術大学院	学術研究員	サンゴ-褐虫藻の共生関係における硫酸イオンの利用	700,000

助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
北沢 公太	東京大学大気海洋研究所	海洋科学特定共同研究員	海洋無脊椎動物の生理活性に関する比較生態学	500,786
東 和之	阿南工業高等専門学校技術部	技術職員	いま人工干潟に欠落している生態系機能ーホソウミナナを中心とした物質循環から考えるー	703,692
頼末 武史	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	博士後期課程4年	リアルタイムPCR法によるフジツボ付着誘因フェロモン遺伝子の発現量変動解析：効率的な船艇付着防汚対策の実施に向けて	1,000,000
亀山 紗穂	京都大学大学院情報学研究科社会情報学専攻	修士課程1年	ボスポラス海峡に生息するネズミイルカの摂餌行動に関する研究	700,000
奥村 知世	九州大学大学院比較社会文化研究院	学術研究員	太古海洋でのストロマトライト形成条件の生命地球化学的検証	600,000
宇角 俊紀	筑波大学大学院生命環境科学研究科環境科学専攻	博士前期課程2年	西部北太平洋域における蛍光性溶存態有機物(FDOM)の動態と炭素循環における意義	760,000
井上 健太郎	東京大学大気海洋研究所生態系動態部門微生物分野	特任研究員	海洋古細菌と高度好塩古細菌の進化を結ぶウイルスのゲノム解析	860,000
上田(須藤) 紗也子	東京理科大学理学部第一部物理学科	ポストドク研究員	海洋大気中における鉱物粒子の内部構造と組成分布に関する研究	800,000
青木 かがり	東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センター	特任研究員	ハクジラ類の体脂肪変化に着目した中深層海洋環境計測手法の開発	750,000
伊藤 愛	東京大学大気海洋研究所生理学分野	修士課程2年	軟骨魚類の摂食・成長の制御機構：ホルモンの同定とその作用機序の解明	462,804
小林 創	北海道大学大学院水産科学院海洋生物資源科学専攻	修士課程2年	衛星リモートセンシングを利用した噴火湾における植物プランクトングループの識別	660,000
濱中 貴士	近畿大学大学院農学研究科水産学専攻	博士前期課程2年	養殖場に隣接する干潟の細菌群ー間隙水を動的要因として捉えた新機軸研究ー	730,000
野坂 裕一	北海道大学大学院地球環境科学院地球圏科学専攻	博士後期課程3年	春季親潮珪藻ブルームにおける透明細胞外重合体粒子(TEP)生産の特徴とその支配要因の解明	710,000
平山 翔子	富山大学大学院理工学教育部生物圏環境科学専攻	修士課程2年	希土類元素濃度・酸素同位体比を用いた西部北極海の水塊構造と淡水寄与の詳細解明ー海水減少に対する流入河川水の影響評価に向けてー	877,495
加瀬 信太郎	東京海洋大学大学院海洋システム工学専攻	博士前期課程1年	磁場転向板を用いた船舶推進動力用超電導コイルの性能向上に関する研究	500,000
佐久間 啓	東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻	博士課程2年	日本海深海生態系の最重要魚種ノログングの分類と生態	544,220
Frederic Sinner	独立行政法人海洋研究開発機構海洋・極限環境生物圏領域	ポストドク研究員	DNAバーコーディングを用いた深海サンゴ礁に生息する花虫綱の分類学的研究	720,000
赤間 剛	国立感染症研究所ハンセン病研究センター感染制御部	流動研究員	海水フローラが津波によって受けた影響の解明	550,000
木村 竜太郎	長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科	博士前期課程1年	自然環境下における藻場の一次生産の定量評価ー様々な時空間スケールで、藻場の一次生産力はどうか？ー	800,000

## 平成24年度海外発表促進助成 対象者一覧表

(単位:円)

助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	集会名称	発表題目	開催国	助成金額
福 典之	東京都健康長寿医療センター研究所老化制御研究チーム健康長寿ゲノム探索	研究員	American College of Sports Medicine, 59th Annual Meeting	Genome-Wide Association Study In Elite Japanese Track And Field Athletes	アメリカ	147,000
丸山 喜久	千葉大学大学院工学研究科建築・都市科学専攻	准教授	Asian-Pacific Symposium on Structural Reliability and its Applications (APSSRA)	EVALUATION OF SITE AMPLIFICATIONS IN THE TOKYO METROPOLIS BASED ON GROUND MOTION RECORDS AND SPATIAL GEOMORPHOLOGIC DATASETS	シンガポール	158,000
芝田 浩	広島商船高等専門学校	講師	The 22nd International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE-2012)	Development of Surface Current Observation System using GPS Sensor Network and its Application to a Bathing Beach	ギリシャ	262,621
和田 茂樹	筑波大学下田臨海実験センター	助教	50th ECSA (Estuarine Coastal Science Association) Conference "Today's science for tomorrow's Management"	Estimation of macroalgal contribution to dissolved organic matter pool in coastal environment	イタリア	206,000
木場 智史	国立大学法人鳥取大学 医学部	講師	Experimental Biology 2012 (EB2012)	Exercise training suppresses central command-evoked sympathoexcitation in rats with heart failure	アメリカ	176,265
小澤 俊平	首都大学東京システムデザイン学部航空宇宙システム工学コース	助教	18th SYMPOSIUM ON THERMOPHYSICAL PROPERTIES	Influence of Reducing Gas Atmosphere on Temperature Dependence of Surface Tension for Molten Metals	アメリカ	215,000
安田 和弘	首都大学東京大学院人間健康科学研究科ヘルスポモーションサイエンス学域行動科学分野知覚運動制御研究室	博士後期課程修了見込	The 20th International Society for Posture and Gait Research Conference	The immediate beneficial effect of conscious awareness of the body for upright postural stability	ノルウェー	186,000
高村 (山田) 由起子	北陸先端科学技術大学院大学マテリアルサイエンス研究科	准教授	39th International Conference on Metallurgical Coatings and Thin Films	Structural and Electronic Properties of Epitaxial Silicene	アメリカ	184,000
中村 匡徳	埼玉大学大学院理工学研究科機械工学専攻流体力学研究室	准教授	ISFV15, the 15th International Symposium on Flow Visualization	Numerical Analysis of the Deformation of a Red Blood Cell	ベラルーシ	206,000
平尾 温司	自治医科大学医学部解剖学講座解剖学部門	助教	XVI International Symposium on Olfaction and Taste	Morphology of the lateral nasal gland duct in domestic chicken Gallus gallus domesticus	スウェーデン	200,000
橋本 健志	立命館大学スポーツ健康科学部/スポーツ健康科学研究科	准教授	The 15th International Biochemistry of Exercise Congress (IBEC)	Nutrient pattern influences BMAL1 and lipogenic proteins expression in adipocytes	スウェーデン	226,000
山内 由理子	大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター	客員研究員	Canadian Anthropology Society/Societe Canadienne D'Anthropologie 2012 Annual Conference	Neither Western Nor Native	カナダ	128,285
那沁	岡山大学大学院環境学研究科	助教	RENCONTRES INTERNATIONALES: "Espace et patrimoines mongols"	Sustainability of steppe ecosystem and nomadic pastoralism in the Mongolia	フランス	115,000
山崎 朋人	高知工科大学環境理工学群大濱研究室	助教	15th International Conference on the Cell and Molecular Biology of Chlamydomonas	A rapid and convenient method that determine the ability of individual miRNAs to mediate gene silencing by the luciferase reporter system.	ドイツ	184,000
四日市 康博	九州大学人文科学研究院	専門研究員	The Third Biennial International Conference of the Persian Gulf: History, Civilization and Culture	Kish merchants' maritime trade with China, India and Southeast Asia in the Mongol empire period	イラン	136,000
豊山 亜希	大阪大学大学院文学研究科日本・東洋美術史研究室	日本学術振興会特別研究員	The British Association of South Asian Studies Annual Conference 2012	The Marwari Haveli as Re-representation of Colonial Modernity	イギリス	158,000

## 平成24年度海外発表促進助成 対象者一覧表

(単位:円)

助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	集会名称	発表題目	開催国	助成金額
川口 雅司	鈴鹿工業高等専門学校電気電子工学科	准教授	IIAI/ACIS International Symposium on Innovative E-Services and Information Systems (IEIS 2012)	Analog Learning Neural Network using Multiple and Sample Hold Circuits	中国	80,000
西田 謙	防衛大学校	准教授	International Symposium on Integrated Functionalities (ISIF) 2012	Identification of the occupation site of Dy or Y substituted PZT thin films and the correlation between the occupation site and ferroelectric property	中国	130,510
守屋 和佳	早稲田大学教育・総合科学学術院	助手	European Geoscience Union General Assembly 2012	Distributions of mesophilic archaeotal membrane lipids and TEX86 thermometry in the modern enclosed shallow coastal anoxic basin	オーストリア	206,000
松崎 亮介	東京理科大学工学部機械工学科松崎研究室	講師	11th International Conference Flow Processing in Composite Materials	Cross-sectional monitoring of resin impregnation using an area-sensor array in an RTM process	ニュージーランド	175,000
本郷 宙軌	琉球大学理学部物質地球科学科	日本学術振興会・特別研究員PD	12th International Coral Reef Symposium (ICRS 2012)	Response of key coral species to Holocene sea-level change in the Western Indian Ocean	オーストラリア	211,760
杉江 恒二	北海道大学大学院地球環境科学研究院	博士研究院	Third International Symposium on the Ocean in a High-CO2 World	Effects of CO2 and iron on elemental composition of diatom Pseudo-nitzschia pseudodelicatissima	アメリカ	201,000
谷村 祐子	京都府立医科大学大学院 医学研究科 生体食品機能学講座	助教	17th Annual Congress of the European College of Sports Science (ECSS)	THE EXPRESSION OF FGF21 BY MECHANICAL STRETCHING IN C2C12 muscle cells	ベルギー	216,000
伊藤 晋平	千葉工業大学工学部教育センター	助教	21st IUPAC Conference on Physical Organic Chemistry	Computational Study on the Domino Reaction by Heat of Reaction	イギリス	186,000
荒木 史代	福井工業大学学生生活センター	カウンセラー	34th International School Psychology Association conference	Sustainability of Teacher Implementation of School-based Prevention Program-The Universal Prevention Implementation Focused on Interpersonal Skills in One Elementary School-	カタ	180,000
太田 藍乃	横浜国立大学大学院環境情報学府酒井・森研究室	産学連携研究員	7th European Association of Acarologists	Environmental factors determine functional diversity of oribatid mites?	オーストリア	129,001
石塚 知香子	東京理科大学工学部物理学科鈴木研究室	ポストドクトラル研究員	XII International Symposium on Nuclei in the Cosmos	Database for Nuclear EoS	オーストラリア	177,210
越智 陽城	奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 発生ゲノミクス研究グループ	研究員	14th International Xenopus Conference	Paralogous enhancers: a crossover point between developmental robustness and stress response	フランス	270,000
井口 亮	琉球大学熱帯生物圏研究センター	日本学術振興会特別研究員	12th International Coral Reef Symposium (ICRS 2012)	Central-peripheral hypothesis across reef organisms along the Ryukyu Archipelago	オーストラリア	132,000
戸叶 基樹	九州大学大学院工学研究院応用化学部門(機能)有機機能分子化学講座	助教	Seventh International Conference on Porphyrins and Phthalocyanines	Construction of Extended $\pi$ -System Based on Tetrapyrrolic N-Confused Porphyrinoids	韓国	108,000
栗山 武夫	東京大学大学院農学生命科学研究科生物多様性科学研究室	特任研究員	7th World Congress of Herpetology	Pigment cells producing geographic anti-predator color variation of lizard, <i>Plestiodon latiscutatus</i>	カタ	146,000

## 平成24年度海外発表促進助成 対象者一覧表

(単位:円)

助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	集会名称	発表題目	開催国	助成金額
福井 浩二	芝浦工業大学システム理工学部生命学科生理化学研究室	准教授	The 16th biennial meeting for the Society for Free Radical Research International	Appearance of axonal degeneration in hippocampal neurons of vitamin E-deficient mice	イギリス	172,000
田中 宏幸	九州大学大学院薬学研究院	准教授	International Congress on Natural Products Research 2012	PREPARATION OF A RECOMBINANT FAB AGAINST THE ANTI-MALARIAL DRUGS, ARTEMISININ AND ARTESUNATE AND THEIR APPLICATION IN AN ELISA	アメリカ	229,000
坂本 良太	東京大学大学院理学系研究科化学専攻西原研究室	助教	40 International Conference on Coordination Chemistry	Coordination Programming of Electro-functional Molecular Wires on the Surface	スペイン	264,000
関谷 薫	筑波大学生命環境科学系菅平高原実験センター	博士特別研究員	24th International Congress of Entomology	Formation of germ band in Diplura, with special reference to the differentiation of germ layers (Hexapoda)	韓国	113,000
渡辺 敬文	信州大学農学部	助教	XXIIIrd FECTS and ISMB Joint Meeting	Concerted and graded arrangement of collagen fibrils in the equine superficial digital flexor tendon	ポーランド	210,000
杓村 憲樹	東京理科大学理学部第一部化学科齊藤隆夫研究室	助教	244th American Chemical Society National Meeting	Useful HBr-elimination of vicinal dibromides having an adjacent O-functional group: Applications in one-pot reaction and natural product synthesis	アメリカ	202,000
牧野 顕	京都大学大学院薬学研究科薬科学専攻病態機能分析学分野	特定助教	244th American Chemical Society National Meeting	Controlled drug release from polymeric micelle, Lactosome, using constituent polymer stereochemistry	アメリカ	278,000
佐藤 公法	東京学芸大学広域自然科学講座環境科学分野	准教授	Nanomaterials: Application & Properties '2012	Nano-scale studies of synthesized clay as environmental material	ウクライナ	194,000
速水 達也	信州大学全学教育機構健康科学教育部門	講師	XIX Congress of The International Society of Electrophysiology and Kinesiology	Time course changes of trunk muscle activities during sitting in a stable or unstable position	オーストラリア	200,000
米津 幸太郎	九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門応用地質学研究室	助教	International Geological Congress	Niobium and Tantalum Mineral Resource Potential in Abu Rusheid, South Eastern Desert, Egypt	オーストラリア	227,585
梶永 一葉	滋賀県立琵琶湖博物館研究部	特別研究員	The 7th symposium on Limnology and Aquatic birds	Dispersal of bloom-forming cyanobacteria by waterbirds: Retention time of Microcystis aeruginosa in the digestive tract of ducks and its growth ability afterwards	スウェーデン	215,000
北川 浩之	名古屋大学環境学研究科	教授	The 21st International Radiocarbon Conference	An assessment for the sample preparation to improve the accuracy of AMS 14C measurements: 14C contents and amounts of the contamination	フランス	200,000
小淵 正美	財団法人黒潮生物研究財団黒潮生物研究所	研究員	14th International Echinoderm Conference	Life history of a hermaphroditic feather star, Dorometra sesokonis (Crinoidea: Comatulida).	ベルギー	177,000
高瀬 浩一	日本大学理工学部物理学科物性実験研究室	教授	31st International Conference on the Physics of Semiconductors	Current-Voltage Characteristics of Ag/aluminum oxide/Al resistive switching memory	スイス	290,000

## 平成24年度海外発表促進助成 対象者一覧表

(単位:円)

助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	集会名称	発表題目	開催国	助成金額
平山 勉	映画専門大学院大学 映画プロデュース研究科	准教授	16th Annual Conference of the European Business History Association	Expectations and Performance: A Case of the South Manchuria Railways Company in 1931-1945	フランス	202,000
仲田 周子	日本女子大学現代女性キャリア研究所	研究員	International Sociological Association Forum of Sociology	Narratives of Japanese Peruvian Internment Experiences during World War II	アルゼンチン	275,000
藤岡 宏樹	東京慈恵会医科大学 DNA医学研究所分子細胞生物学研究部	助教	Nanotoxicology 2012: The 6th International Conference on Nanotoxicology	Evaluation of nanotoxic effects using in vitro central nerve models	中国	117,850
鈴木 教之	上智大学理工学部物質生命理工学科	准教授	The 25th International Conference on Organometallic Chemistry 2012	Steric effects on haptotropic shift in zirconocene complexes of [5]cumulene derivatives	ポルトガル	232,000
植木 龍也	広島大学大学院理学研究科	准教授	8th International Vanadium Symposium - Chemistry, Biological Chemistry & Toxicology -	Differential Contribution of Vanabins as Vanadium Reductases on the reduction of V(V) to V(IV) in blood cells of an ascidian <i>Ascidia sydneiensis samea</i>	アメリカ	196,000
鈴木 亨	日本水路協会海洋情報研究センター研究開発部	研究開発部長	Third International Symposium on the Ocean in a High-CO2 World	Comparison with Carbon Data Synthesis in the Pacific Ocean	アメリカ	217,000
伊藤 建一	新潟工科大学	准教授	34rd Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society (EMBC'12)	EMG-based Detection of Muscle Fatigue during Low-Level Isometric Contraction by Recurrence Quantification Analysis and Monopolar Configuration	アメリカ	220,819
海老原 志穂	東京外国語大学	日本学術振興会特別研究員PD	45th International Conference on Sino-Tibetan Languages and Linguistics (ICSTLL45)	Some Characteristics of Tibetan Refugees' Common Dialect	シンガポール	119,002
竹村 嘉晃	大学共同利用機関法人人間文化研究機構 国立民族学博物館	外来研究員	2012 Conference of the Congress on Research in Dance, Re-generations: Cultural Legacies in Contemporary Contexts	Transformations of Social Status and Reconstructing Caste Identity : Three Generations of Teyyam Practitioners in Kerala, South India	アメリカ	150,000
伊藤 悟	大学共同利用機関法人人間文化研究機構 国立民族学博物館	外来研究員	VI MOSCOW INTERNATIONAL FESTIVAL OF VISUAL ANTHROPOLOGY	Creation and Chanting of Lik Yaat	ロシア	111,280
嶋田 陽一	神戸大学自然科学系 先端融合研究環重点研究部海事環境保全研究チーム	助教	ADVANCED MARITIME ENGINEERING CONFERENCE 2012	Relationship between Middle and Long Term Variations of Significant Wave Height in the North Pacific and Climate Index	台湾	93,370
吉田 真明	国立遺伝学研究所 生命情報研究センター遺伝情報分析研究室	日本学術振興会特別研究員	The 2012 Cephalopod International Advisory Council Symposium (CIAC 2012)	Genome sequences of the pygmy squid and the evolution of giant brain of cephalopods	ブラジル	240,000
畠山 義清	日本大学文理学部物理学科	助教	The 15th International Small-Angle Scattering conference	SAXS Studies on Size Control Factors of Au Nanoparticles Prepared into Ionic Liquids by Sputter Deposition	オーストラリア	220,000
浦本 豪一郎	独立行政法人海洋研究開発機構	ホスト・トータル研究員	2012 AGU Fall Meeting	An improved sample preparation method for non-destructive analyses of fine-grained subseafloor sediments using micro-focus X-ray CT and SEM	アメリカ	210,000
埜 千尋	宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙科学研究所	宇宙航空プロシエクト研究員	International Space Science Institute (ISSI) workshop "Giant Planet Magnetodiscs and Aurorae"	Modeling of Jupiter and Saturn Auroral Emissions	スイス	120,000

## 平成24年度海外発表促進助成 対象者一覧表

(単位:円)

助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	集会名称	発表題目	開催国	助成金額
野村 洋	東京大学大学院薬学系研究科	助教	Neuroscience 2012	The medial prefrontal cortex controls relapse of conditioned fear	アメリカ	194,000
山田 勝雅	独立行政法人国立環境研究所生物・生態系環境研究センター	特別研究員	The First Asian Marine Biology Symposium	Changes macrofaunal community structure by Tsunami impact in seagrass ecosystems along northeastern Japan	タイ	100,000
川島 尚宗	リュブリャーナ大学文学部アジア・アフリカ研究学科	講師	19th Neolithic Seminar	Social change in the end of Middle Jomon: a perspective from resilience theory	スロベニア	104,035
貞包 浩一朗	高エネルギー加速器研究機構	博士研究員	International Small-Angle Scattering Conference	① Periodic distribution of ions confirmed by contrast variation small-angle neutron scattering in water, 2,6-Lutidine, and NaBPh4 mixture ② 2D-Ising-like critical behavior in mixtures of water and 3-methylpyridine including antagonistic salt or ionic surfactant	オーストラリア	160,000
三瓶 明希夫	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科 プラスマ基礎工学専攻	助教	54th Annual Meeting of the APS Division of Plasma Physics	Evaluation of 3D Structure in RELAX RFP with SXR Imaging Technique	アメリカ	200,000
巽 由樹子	東北大学東北アジア研究センター	教育研究支援者(プロジェクト研究員)	Association for Slavic, East European and Eurasian Studies, Annual Conference	Panel "Views of the City and the Village in Tsarist Russia: Between Admiration and Aversion" "The images of "the city" among mass readers: a study of a Russian popular science magazine 1900s-1910s"	アメリカ	159,669
狩野 朋子	帝京平成大学現代ライフ学部レジャー・ビジネス学科	助教	INTERNATIONAL SYMPOSIUM CULTURAL HERITAGE PROTECTION IN TIMES OF 'RISK' Challenges and Opportunities	SUSTAINABLE DEVELOPMENT OF DWELLWE' S LIFE AND TOURISM IN HISTORICAL SETTLEMENT - Take Bergama city, Turkey as an example	トルコ	153,883
朴 鍾徳	大島商船高等専門学校	商船学科講師	8th International Symposium on Heat Transfer	Photographic Study on CHF Phenomena in Transient Pool Boiling	中国	62,935
滝川 祐子	香川大学農学部	技術補佐員	5th International Conference of the European Society for the History of Science	Russian Scientific Expedition in Japan in the Early 19th Century: Achievements in Ichthyology by the Krusenstern Expedition.	ギリシア	219,000
福地 守	富山大学大学院医学薬学研究部(薬学系)分子神経生物学研究室	助教	Neuroscience2012(the 42nd annual meeting of the Society for Neuroscience)	G-protein-coupled receptor-mediated activity-dependent gene expression via NMDA receptors in neurons	アメリカ	205,000
宮田 和周	福井県立恐竜博物館	主任研究員	Society of Vertebrate Paleontology, the 72nd Annual Meeting	New information of basicrania of Trogosus (Tillodontia, Mammalia) with the exquisitely preserved petrosal	アメリカ	130,000
関谷 隆夫	横浜国立大学大学院工学研究院知的構造の創成部門	教授	ICEAN 2012 The first international conference on emerging advanced nanomaterials	Persistent Trapping and Relaxation of UV-generated Carriers in Al-doped Anatase Titanium Dioxide Single Crystal	オーストラリア	180,000



## 平成24年度海外発表促進助成 対象者一覧表

(単位:円)

助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	集会名称	発表題目	開催国	助成金額
松田 英子	江戸川大学社会学部 人間心理学科	教授	The 7th Asian Sleep Research Society Congress	Effects of sleep disturbances and stressful life events on employee' and students' depression: Comparative study between Japan and China.	台湾	64,720
上峯 篤史	京都大学大学院文学研究科	日本学術振興会特別研究員(PD)	The Seventh World Archaeological Congress	Lithic Raw Materials beyond Neighboring Sites	ヨルダン	200,000
角岡 賢一	龍谷大学	教授	Linguistic Approaches to Funniness, Amusement and Laughter	An Acoustic Analysis of English Jokes	ポーランド共和国	180,000
吉岡 京子	杉並区保健所荻窪保健センター	主事	"International Collaboration for Community Health Nursing Research	Innovative skills of Japanese public health nurses in assessing mentally ill people' s worsening condition	イギリス	160,000
有馬 ボシールアハムト	山形大学大学院理工学研究科電気電子工学分野	助教	Pure and Applied Chemistry International Conference (PACCON 2013)	Hydrated Structure of Cobalt Ion Confined in the Nanospace of Carbon Nanotube	タイ	119,971

前記のとおり相違ありません。

平成25年 5月14日

公益財団法人 日本科学協会

代表理事（会長） 大島 美恵子

平成24年度事業報告は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。

理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

平成25年 5月28日

公益財団法人 日本科学協会

監事 坂本 眞輔 印

監事 西本 克己 印